

大口町議会に関するアンケート調査

報告書

平成29年10月

大口町議会

目 次

1. 調査の概要.....	1
(1) 調査の目的	
(2) 調査の方法	
(3) 調査の内容	
(4) 回収状況	
(5) 集計結果（図表）の見方	
2. 調査結果の概要.....	3
3. 回答者のプロフィール.....	6
(1) 性別	
(2) 年齢	
(3) 居住行政区	
4. 大口町議会について.....	8
(1) 町議会への関心	
(2) 町議会定例会開催の認知度	
(3) 本会議傍聴経験の有無	
(4) 「大口町議会基本条例」の制定・施行について	
(5) 町民の声は町議会に反映されていますか	
(6) 現在の町議会への評価	
(7) 町議会・議員への期待	
5. 町議会議員について.....	18
(1) 町議会議員選挙について	
(2) 町議会議員の名前を知っていますか	
(3) 町議会議員に意見や要望を伝えていますか	
(4) 町議会議員への評価	
6. 町議会議員の定数、報酬等について.....	25
(1) 町議会議員の定数について	
(2) 町議会議員の報酬額について	
(3) 町議会議員の政務活動費について	
7. 議会からの情報公開・発信について.....	28
(1) 議会報告会（意見交換会）について	
(2) 議会のホームページについて	
(3) 「おおぐち議会だより」について	
8. 自由意見.....	38
参考資料 大口町議会に関するアンケート調査票.....	39

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

大口町議会は、町民の皆さまの負託と信頼にお応えできるよう不断の努力を重ねており、より身近に感じていただけ、開かれた存在であり続けるため、平成 26 年 12 月議会において「大口町議会基本条例」を定めました。

本調査は、町民の皆さまの町議会に対する考え方やご意見を、現在進行中の議会改革や今後の議会運営に反映するために実施したものです。町議会は、本調査の結果を真摯に受け止め、より一層の議会改革を推進いたします。

(2) 調査の方法

- ①調査地域 大口町
- ②調査対象 18 歳以上の町民
- ③対象者数 2,500 人
- ④抽出方法 平成 29 年 6 月 1 日現在の住民基本台帳から無作為抽出（地区人口、年齢、男女等の属性を考慮）
- ⑤調査方法 郵送配布・郵送回収
- ⑥調査期間 平成 29 年 7 月 1 日（土）～7 月 20 日（木）

(3) 調査の内容

- ①町議会への関心・認知度
- ②現在の町議会及び議員の活動内容の評価
- ③町議会議員の定数、報酬等について
- ④町議会からの情報公開、発信について

(4) 回収状況

発送数	2,500
回収数（率）	1,139（45.6%）
集計不能数（率）	1（0.04%）
有効回収数（率）	1,138（45.5%）

(5) 集計結果（図表）の見方

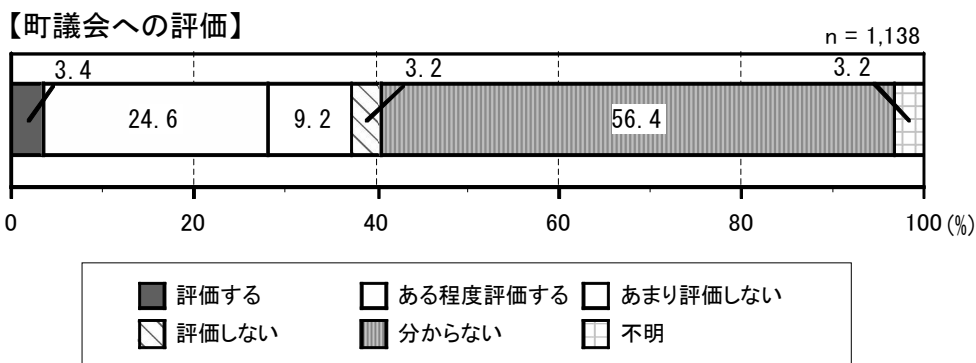
- 比率はすべてパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため、合計は必ずしも100%にはなりません。
- 母数となるべき実数はサンプル数（n=〇〇）として掲載しました。したがって、比率はサンプル数を100%として算出しています。また、性別・年齢別で件数が全体数と一致しませんが、これは、それぞれの回答で不明なものがあったためです。
- 複数回答が可能な設問は、その項目を選択した回答者が全体の何%を占めるかを表しています。そのため、各項目の比率を合計しても100%にはなりません。
- 本報告書中の図表の見出し及び文章中において、設問、回答選択肢等の表現は、一部省略している場合があります。

2. 調査結果の概要

(1) 大口町議会について

町議会への関心は「どちらかといえない(47.4%)」、町議会が定例開催されていることは「知らなかった(72.3%)」と、町議会は、現段階ではあまり知られていないことが分かりました。また、現在の町議会への評価は「分からない(56.4%)」が最も多く「ある程度評価する(24.6%)」が続きます。

- ・ 町議会への関心は、「どちらかといえない」が47.4%と最も多く、町議会定例会が年4回開催されていることも72.3%が「知らなかった」と答えています。特に若い世代において町議会への関心、知識ともに低いことが分かりました。
- ・ 現在の町議会への評価は「分からない」が56.4%と最も多く、「ある程度評価する(24.6%)」と「評価する(3.4%)」を合わせても3割以下となっています。
- ・ 町議会や議員への期待事項として、「町及び町民の利益となるような政策の提言を行う(51.1%)」、「町民の意見・要望を聴く機会を設ける(48.4%)」、「町民生活で困っていることなどの相談相手となる(42.9%)」が多く選ばれています。



(2) 町議会議員について

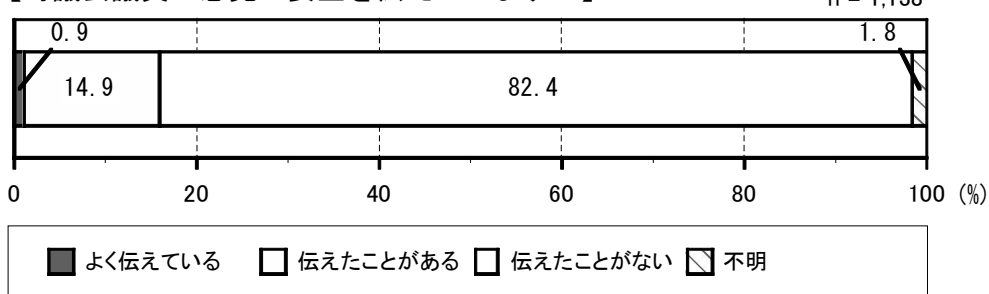
町議会議員選挙には64.9%が「毎回行く」と答えていますが、議員に意見・要望を「伝えたことがない」が82.4%と多くなっています。

「自分の生活と関わりが薄く縁遠い(39.3%)」あるいは「分からない(26.1%)」存在である議員の働きぶりについては「何をしているのかよく分からない(71.4%)」が最も多くなっています。

- ・ 町議会議員選挙は、8割以上が参加経験ありと答えています。なぜ選挙に参加しなかったかは「最近転居してきたから」や「選挙時は選挙権がなかったから」に加え、「選挙が実施されていることを知らなかったから」という理由も挙げられました。
- ・ 町議会議員の名前を「2～5人」知っている人が43.2%と最も多く、6人以上知っている人は1割程度でした。若い世代では「0人」が6割前後と多いのですが、60歳以上では議員の名前の認知度は高くなっています。
- ・ 議員に意見・要望を「伝えたことがない」が82.4%と非常に多くなっています。

- ・ 議員は「自分の生活と関わりが薄く縁遠い(39.3%)」あるいは「分からない(26.1%)」存在であるとされ、そのため、議員の働きぶりについては「何をしているのかよく分からない(71.4%)」が多くなっています。
- ・ 選挙時以外での議員との接点がなく、意見・要望を伝える機会がなく、また、議員の活動内容が伝わらないため、興味関心、評価ともに低くなっていると思われます。

【町議会議員に意見・要望を伝えていますか】

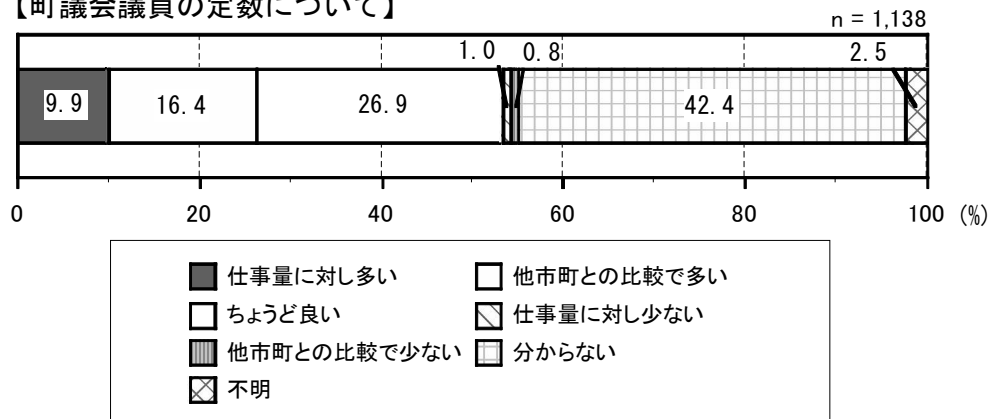


(3) 町議会議員の定数、報酬等について

現在の町議会議員の定数(15人)、報酬額(月額29万2千円)、政務活動費(年額6万円)についてどう思うか聞いたところ、いずれも「分からない」と答える人が最も多くなっています。町議会や議員との接点がなく活動内容が分からないため、定数、報酬等についての評価が難しいようですが、「ちょうど良い」との意見も「分からない」に次いで多くなっています。

- ・ 町議会議員の定数は「分からない」が42.4%と最も多く「ちょうど良い」が26.9%と続きます。
- ・ 議員の報酬額は「分からない」が35.2%と最も多く、「活動内容に個人差があり、一概には言えない」が23.7%、「ちょうど良い」が18.9%と続きます。
- ・ 議員の政務活動費は「分からない」が55.1%と最も多く、「ちょうど良い」が21.7%と続きます。

【町議会議員の定数について】



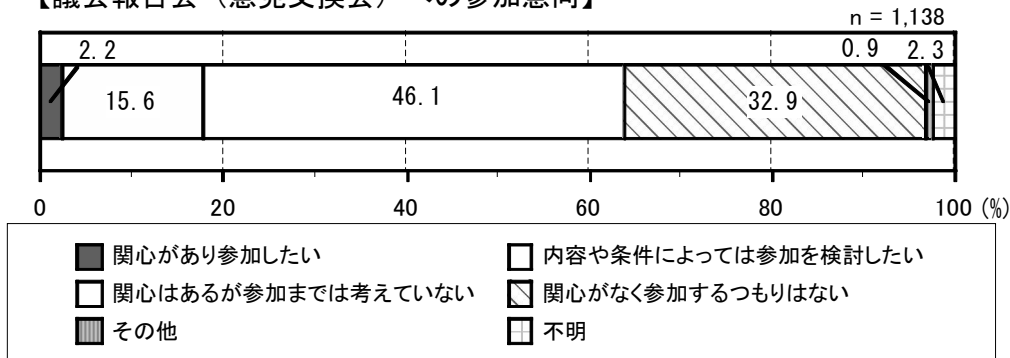
(4) 議会からの情報公開・発信について

平成27年度から計3回開催した「議会報告会（意見交換会）」の認知度はまだ低いのですが、今後は「関心があり参加したい(2.2%)」だけでなく、「内容や条件によっては参加を検討したい(15.6%)」や「関心はあるが参加までは考えていない(46.1%)」との回答層をターゲットとして、より参加しやすい場所や日時、興味関心を呼ぶテーマなどを検討する必要があります。

自由意見では、「今回のアンケートにより、町議会に初めて興味関心を持った」、あるいは「アンケートを通じて活動を知った」との意見も寄せられており、今後も「おおぐち議会だより」やホームページの充実等により、継続的な働きかけが必要です。

- ・ これまでに3回開催された議会報告会（意見交換会）は「知らない」が54.3%と最も多く、18～29歳においては8割以上が「知らない」と答えています。
- ・ 議会報告会に「関心があり参加したい」は2.2%と少ないものの、「内容や条件によっては参加を検討したい(15.6%)」、「関心はあるが参加までは考えていない(46.1%)」と、今後の議会報告会開催に6割以上が関心を示しています。
- ・ 議会ホームページは「知らない」が41.7%と最も多く、「知っているが、ほとんど見たことがない」が26.9%と続きます。
- ・ 「おおぐち議会だより」は「毎回ではないが時々読む(35.5%)」、「毎回、関心のあるページを部分的に読む(25.3%)」、「毎回、すべて読む(11.8%)」と約7割が読んでいくことが分かりました。

【議会報告会（意見交換会）への参加意向】



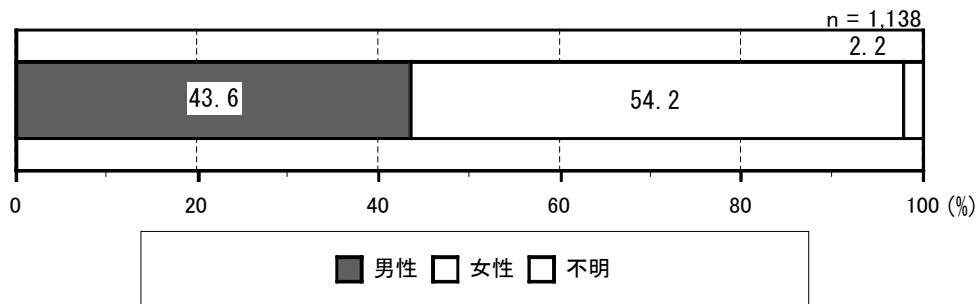
3. 回答者のプロフィール

(1) 性別

【問1】 あなたの性別はどちらですか。 (○印を1つだけ)

回答者の性別は、「男性」が43.6%、「女性」が54.2%と、女性の割合が高くなっています(図表3-1-1)。

図表3-1-1 回答者の性別

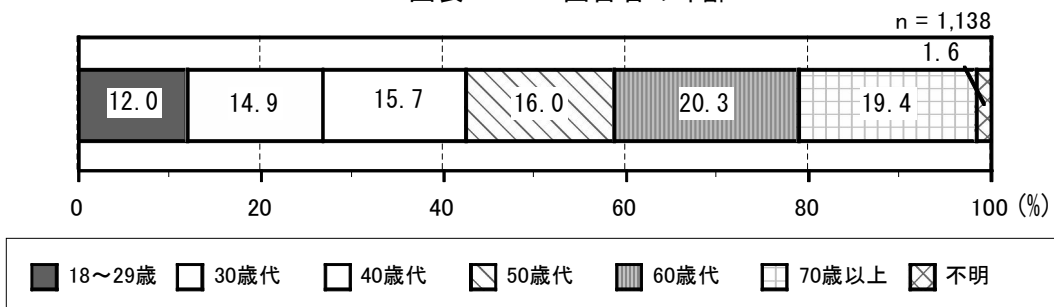


(2) 年齢

【問2】 あなたの年齢はいくつですか。 (○印を1つだけ)

回答者の年齢は、「60歳代」が20.3%と最も多く、次いで「70歳以上」が19.4%、「50歳代」が16.0%、「40歳代」が15.7%と続いています。60歳以上が全体の約4割を占めています(図表3-2-1)。

図表3-2-1 回答者の年齢

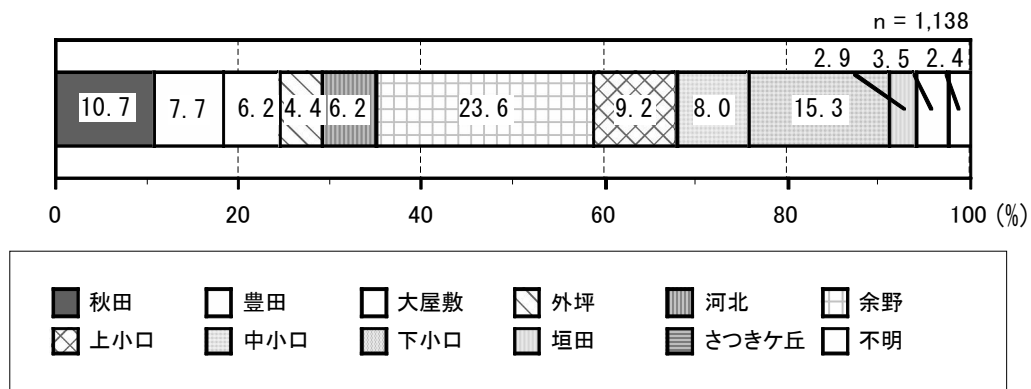


(3) 居住行政区

【問3】あなたのお住まいの地区はどちらですか。 (○印を1つだけ)

回答者の居住行政区は、「余野」が23.6%と最も多く、次いで「下小口」が15.3%、「秋田」が10.7%と続いています (図表3-3-1)。

図表3-3-1 回答者の居住行政区



4. 大口町議会について

(1) 町議会への関心

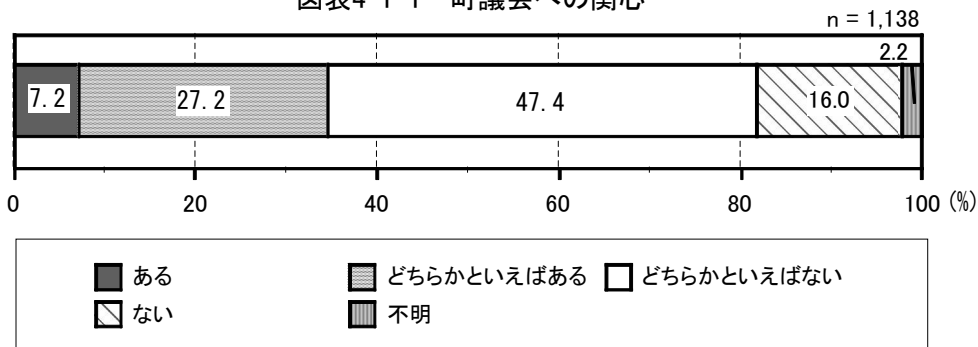
【問4】あなたは町議会に関心がありますか。 (○印を1つだけ)

「どちらかといえばない」が47.4%と最も多く、「どちらかといえばある」が27.2%、「ない」が16.0%と続きます。「ある」は7.2%にとどまりました(図表4-1-1)。

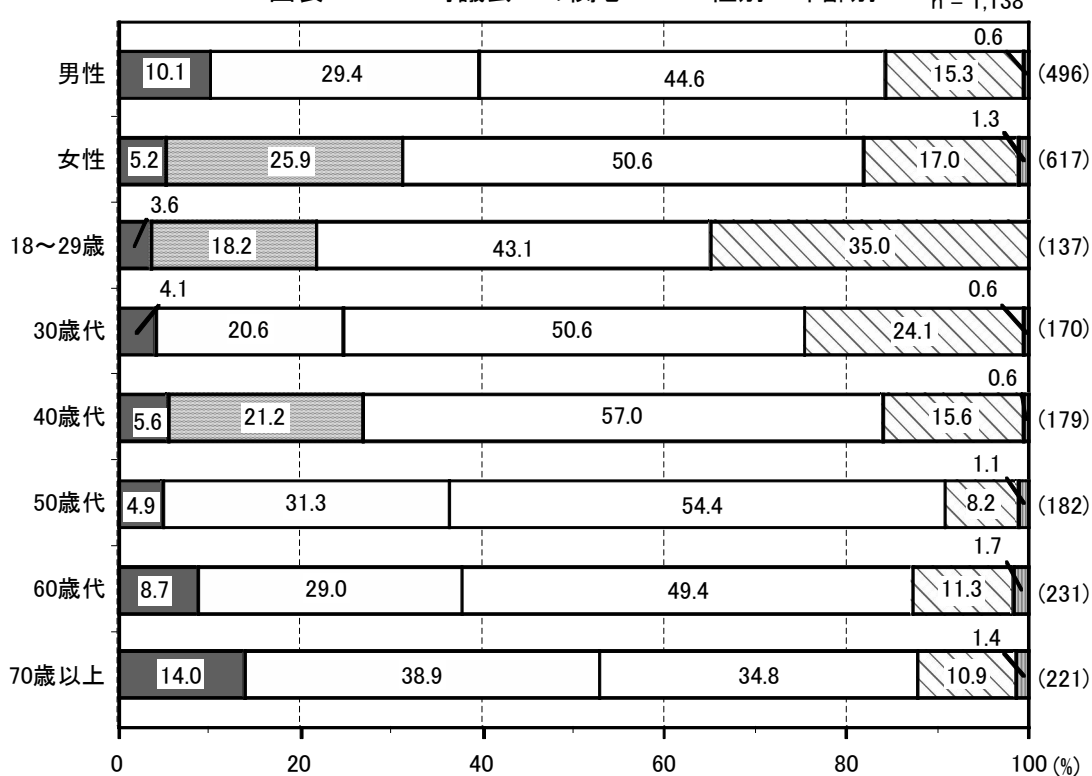
○性別で見ると、男性は「ある(10.1%)」と「どちらかといえばある(29.4%)」を合わせると39.5%と、女性(31.1%)に比べ町議会への関心が高いことがわかります。(図表4-1-2)。

○年齢別では、18～29歳は「ない」が35.0%、30歳代は「ない」が24.1%といずれも多く、若い世代ほど町議会への関心が低くなっています。一方、70歳以上は「ある」が14.0%、「どちらかといえばある」が38.9%で、合わせると52.9%と半数以上が町議会に関心を持っています(図表4-1-2)。

図表4-1-1 町議会への関心



図表4-1-2 町議会への関心 × 性別・年齢別



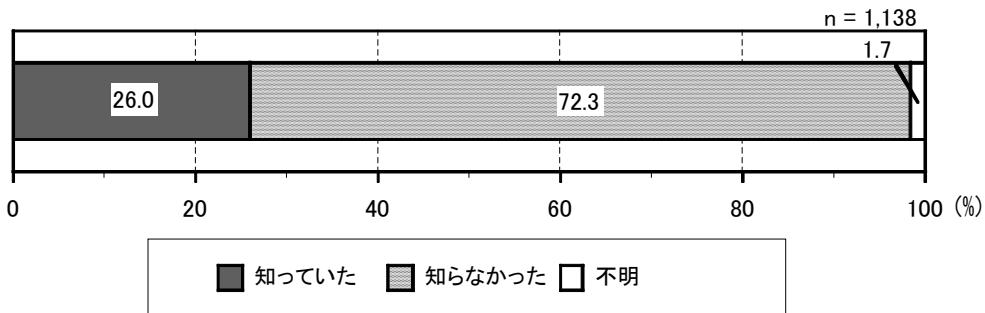
(2) 町議会定例会開催の認知度

【問5】町議会定例会が年4回(3・6・9・12月)開催されていることを知っていましたか。(○印を1つだけ)

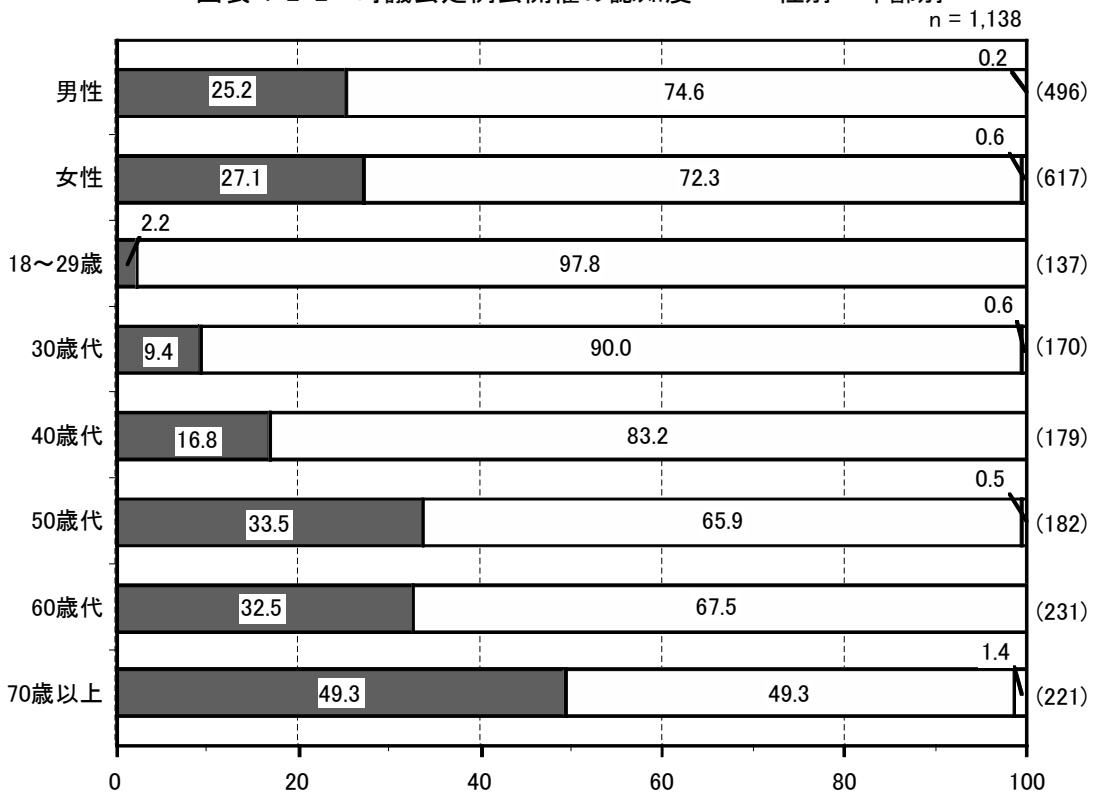
「知らなかった」が72.3%と、「知っていた」の26.0%を大きく上回りました(図表4-2-1)。

○年齢別では、「知らなかった」が18～29歳は97.8%、30歳代は90.0%といずれも非常に多く、若い世代ほど、町議会定例会の開催を知りません。一方、70歳以上は「知っていた」と「知らなかった」が共に49.3%と約半数が年4回の定例会開催を認知しています(図表4-2-2)。

図表4-2-1 町議会定例会開催の認知度



図表4-2-2 町議会定例会開催の認知度 × 性別・年齢別



(3) 本会議傍聴経験の有無

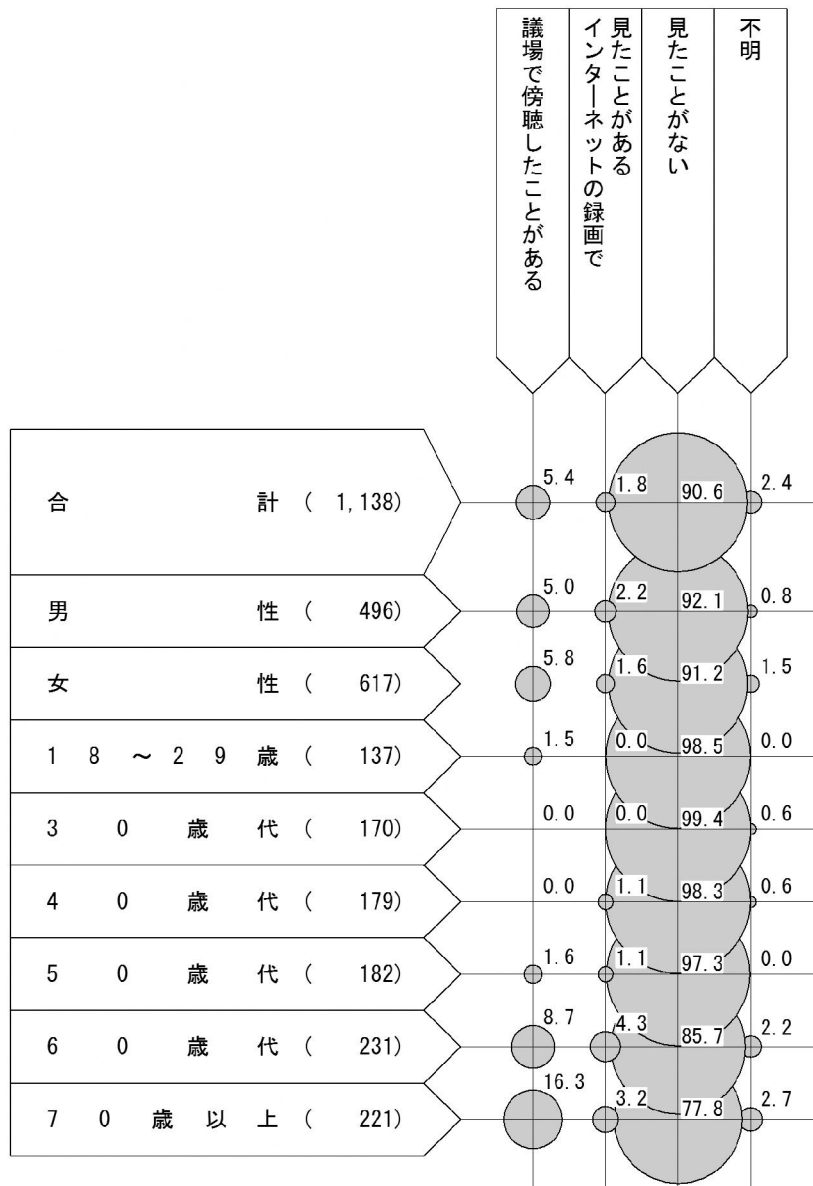
【問6】町議会の本会議を何かで見たことがありますか。

(あてはまるものすべてに○印)

町議会本会議は、議場での傍聴参加と、町議会ホームページ上に掲載されるインターネット録画での視聴が可能です。アンケート回答者の90.6%が「見たことがない」と答えています。「議場で傍聴したことがある」は5.4%、「インターネットの録画で見たことがある」は1.8%にとどまりました(図表4-3-1)。

○年齢別では、「議場で傍聴したことがある」は、18～29歳は1.5%、30歳代、40歳代は0%、50歳代は1.6%といずれも非常に少ないのに対し、60歳代は8.7%、70歳以上では16.3%と多くなっています(図表4-3-1)。

図表4-3-1 本会議傍聴経験の有無 × 性別・年齢別



(4) 「大口町議会基本条例」の制定・施行について

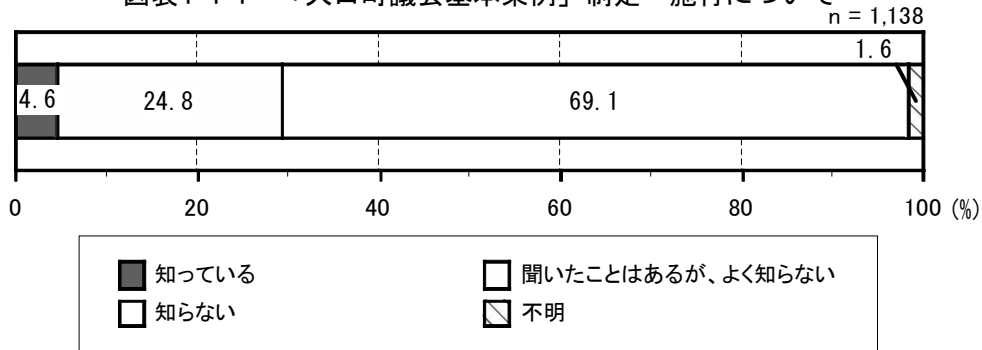
【問7】「大口町議会基本条例」が制定・施行されたことを知っていますか。

(○印を1つだけ)

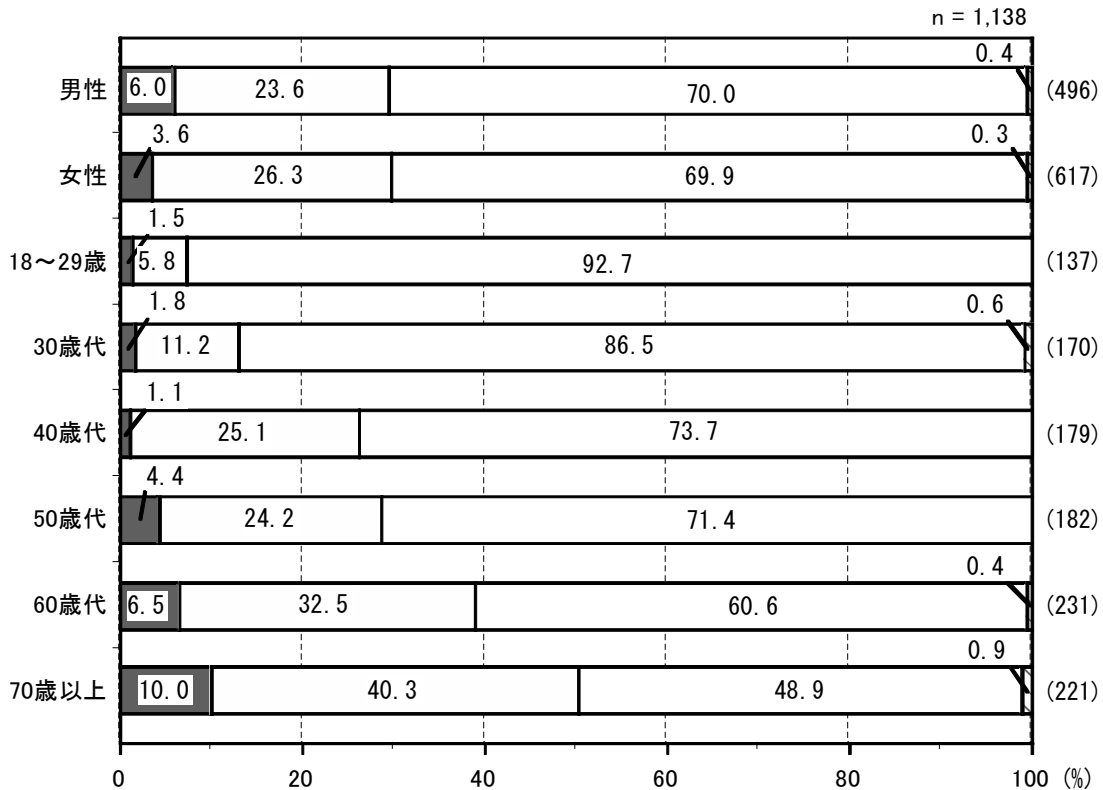
「知らない」が69.1%と、回答者の約7割が「大口町議会基本条例」の制定・施行を知りません。「聞いたことはあるが、よく知らない」が24.8%と続き、「知っている」は4.6%にとどまりました(図表4-4-1)。

○年齢別では、年齢が若いほど認知度が低く、18～29歳は92.7%、30歳代は86.5%が「知らない」と答えています。一方、60歳代は「聞いたことはあるが、よく知らない」が32.5%、70歳以上は「知っている」が10.0%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が40.3%と全体に比べ多くなっています(図表4-4-2)。

図表4-4-1 「大口町議会基本条例」制定・施行について



図表4-4-2 「大口町議会基本条例」制定・施行について × 性別・年齢別



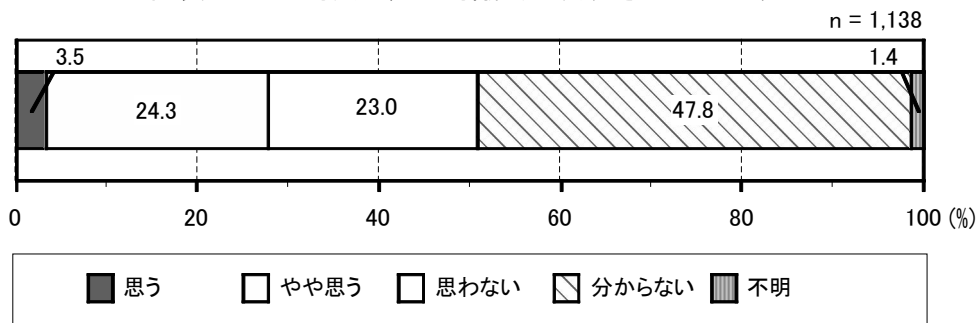
(5) 町民の声は町議会に反映されていますか

【問8】 町民の声が町議会に反映されていると思いますか。 (○印を1つだけ)

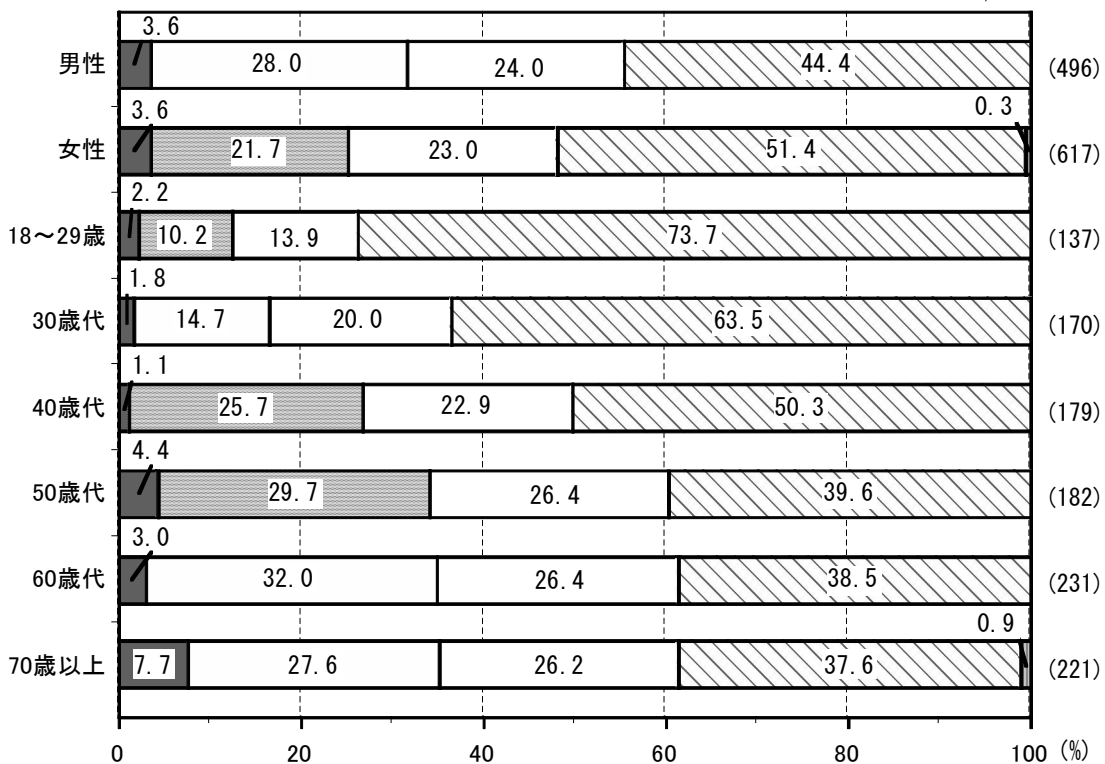
「分からない」が47.8%と最も多く、「やや思う」が24.3%、「思わない」が23.0%と続きます。「思う」は3.5%にとどまりました(図表4-5-1)。

○年齢別では、年齢が若いほど、「分からない」と答える人が多く、18～29歳は73.7%、30歳代は63.5%となっています。一方、年齢が上がるにつれて、町民の声が議会に反映されていると考える人は増える傾向にあり、60歳代は「思う(3.0%)」と「やや思う(32.0%)」を合わせて35.0%、70歳以上は「思う(7.7%)」と「やや思う(27.6%)」を合わせて35.3%と全体(27.8%)に比べ多くなっています(図表4-5-2)。

図表4-5-1 町民の声は町議会に反映されていますか



図表4-5-2 町民の声は町議会に反映されていますか × 性別・年齢別



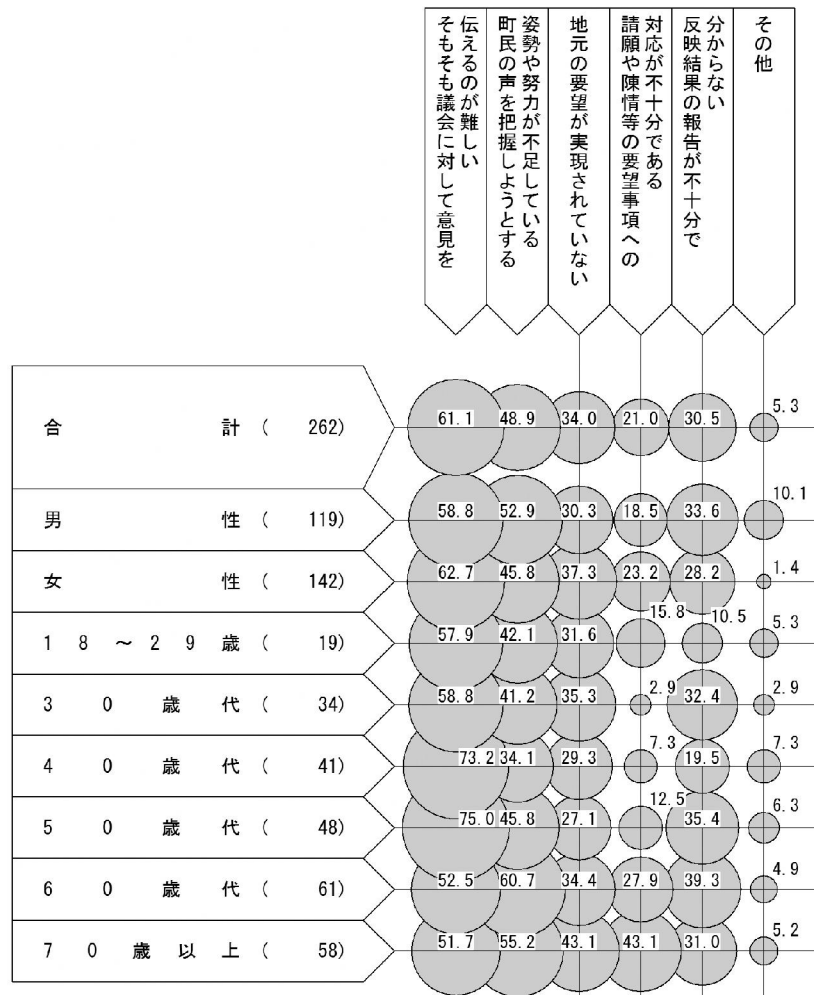
【問9】問8で「③思わない」を選んだ方にお聞きします。

なぜ反映されていないと思われますか。（あてはまるものすべてに○印）

問8で「思わない」と答えた262人に、なぜ反映されていないと思うかを聞いたところ、「そもそも議会に対して意見を伝えるのが難しい（伝えられない）」が61.1%と最も多く、「町民の声を把握しようとする姿勢や努力が不足している」が48.9%、「地元の要望が実現されていない」が34.0%と続きます（図表4-5-3）。

○40歳代は73.2%、50歳代は75.0%と「そもそも議会に対して意見を伝えるのが難しい（伝えられない）」が全体に比べ多くなっています。60歳代は「町民の声を把握しようとする姿勢や努力が不足している（60.7%）」と「反映結果の報告が不十分で分からない（39.3%）」、70歳以上は「町民の声を把握しようとする姿勢や努力の不足している（55.2%）」と「地元の要望が実現されていない（43.1%）」と「請願や陳情等の要望事項への対応が不十分である（43.1%）」が全体に比べ多くなっています（図表4-5-3）。

図表4-5-3 「反映されていない」と思う理由 × 性別・年齢別



【「その他」の主な意見】

- ・ いったい何をしているのか、町議員の活動が分からない。
- ・ 町議員との接点もなく、意見を伝える機会がない。

(6) 現在の町議会への評価

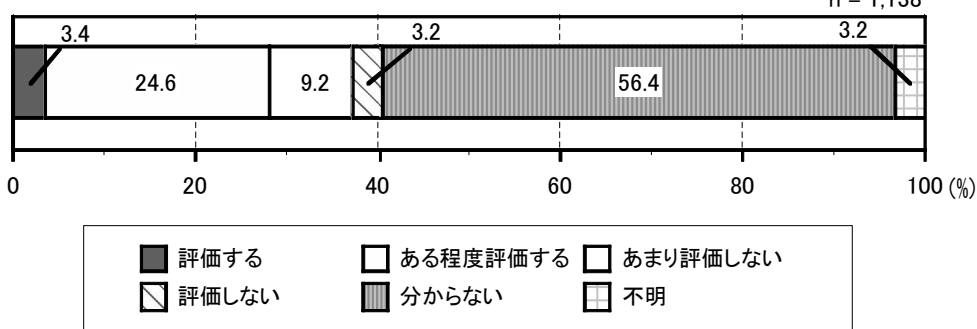
【問10】あなたは現在の町議会をどのように評価しますか。（○印を1つだけ）

「分からない」が56.4%と最も多く、半数を超えています。「ある程度評価する」が24.6%、「評価する」が3.4%と、合わせると28.0%が現在の町議会を評価し、「あまり評価しない(9.2%)」と「評価しない(3.2%)」を合わせると、12.4%が評価していません（図表4-6-1）。

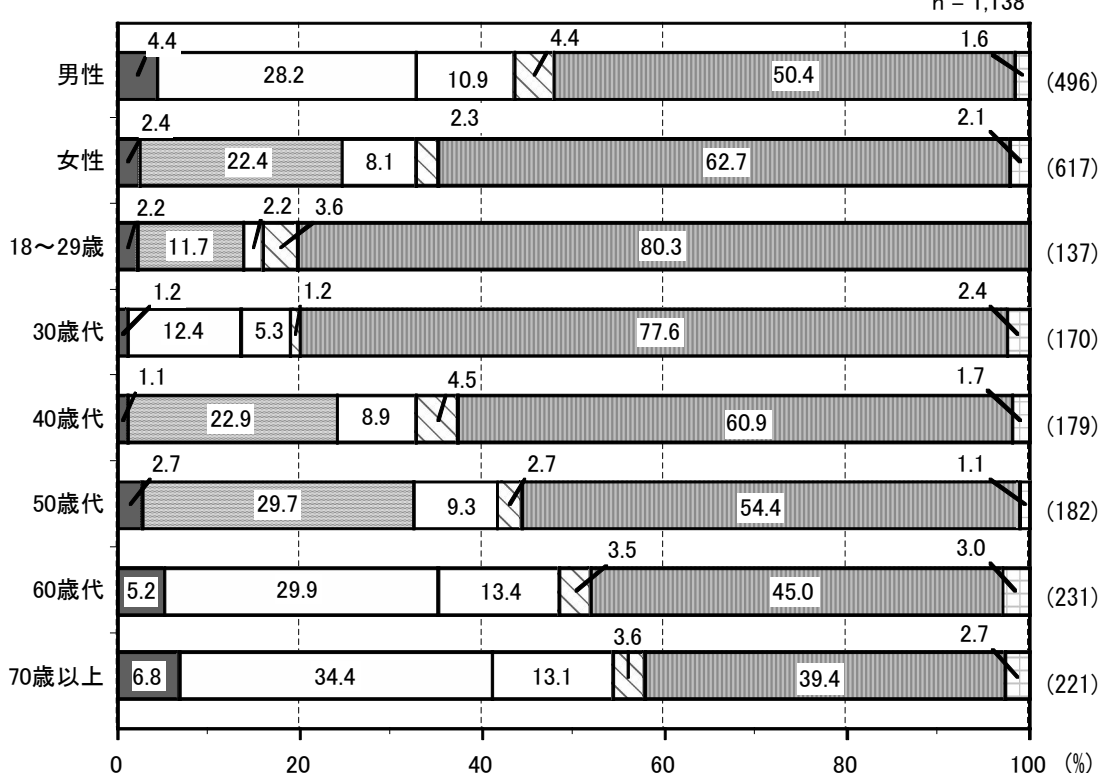
○性別では、女性は「分からない」が62.7%と全体に比べ、より多くなっています。

○年齢別では、年齢が若いほど、「分からない」が多く、18～29歳は80.3%、30歳代は77.6%となっています。一方、60歳以上は「分からない」が45.0%と半数を下回り、「ある程度評価する」が60歳代は29.9%、70歳以上は34.4%と全体に比べ、多くなっています（図表4-6-2）。

図表4-6-1 現在の町議会への評価



図表4-6-2 現在の町議会への評価 × 性別・年齢別



問10に、なぜそのように評価したのか、具体的な理由などを自由記入で聞いたところ、以下のような意見がありました。

【主な意見】

①評価する

- ・町民の要望が届いていると思うから。
- ・議員を協力的・身近に感じるから。

②ある程度評価する

- ・各地区の声が吸い上げられ、反映されている。
- ・大口町を良くしようとする熱意を感じる。協力的である。
- ・住みやすい町だと思うから。
- ・現段階で、不満がないから。
- ・議会が開催され、その結果が知らされるから。

③あまり評価しない

- ・どんな活動をしているのか分からない、報告がない。
- ・町民の意見・要望が反映されていない。
- ・町民の声を聴く努力をしてほしい。
- ・議員活動がマンネリ化し、熱意が感じられない。

④評価しない

- ・町民の意見が反映されていないから。
- ・町議会は開かれていても、町民に内容が伝わってこないから。
- ・議員に高齢者が多い。

⑤分からない

- ・評価しようにも町議会で何が行われているか知らない。
- ・転居してきて間もないため、大口町議会について知らない。
- ・どのように要望が伝わるのか、方法が分からない。

(7) 町議会・議員への期待

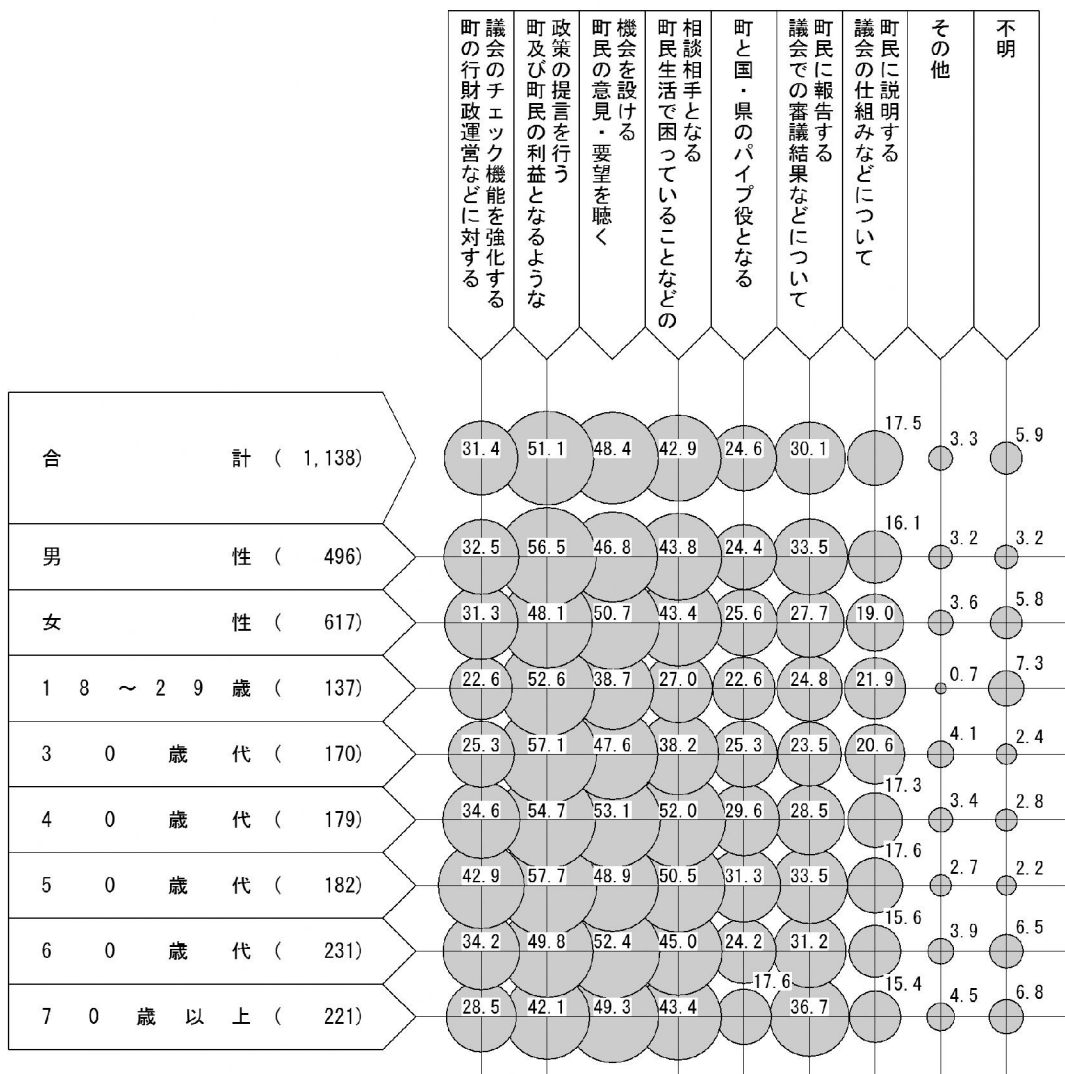
【問11】あなたは町議会や町議会議員に対して何を期待しますか。

(あてはまるものすべてに○印)

「町及び町民の利益となるような政策の提言を行う」が51.1%と最も多く、「町民の意見・要望を聴く機会を設ける」が48.4%、「町民生活で困っていることなどの相談相手となる」が42.9%と続きます(図表4-7-1)。

○年齢別では、40歳代は「町民生活で困っていることなどの相談相手となる」が52.0%と全体に比べ多くなっています。50歳代は「町及び町民の利益となるような政策の提言を行う」(57.7%)、「町民生活で困っていることなどの相談相手となる」(50.5%)、「町の行財政運営などに対する議会のチェック機能を強化する」(42.9%)、「町と国・県のパイプ役となる」(31.3%)といずれも全体に比べ多くなっています。70歳以上は「議会での審議結果などについて町民に報告する」が36.7%と全体に比べ多くなっています。(図表4-7-1)。

図表4-7-1 町議会・議員への期待 × 性別・年齢別



【「その他」の主な意見】

- ・ 町民の意見や要望を聴くだけでなく、自らの足で地域を回り問題点を把握してほしい。
- ・ 審議過程の詳細な報告や町の将来像を町民と共有すること。
- ・ 議会だよりの工夫、コミュニティセンター等、行きやすい場所での議会報告会など、様々な方法での情報公開。
- ・ 先を見据えた政策を考え、困りごとを解決してほしい。

5. 町議会議員について

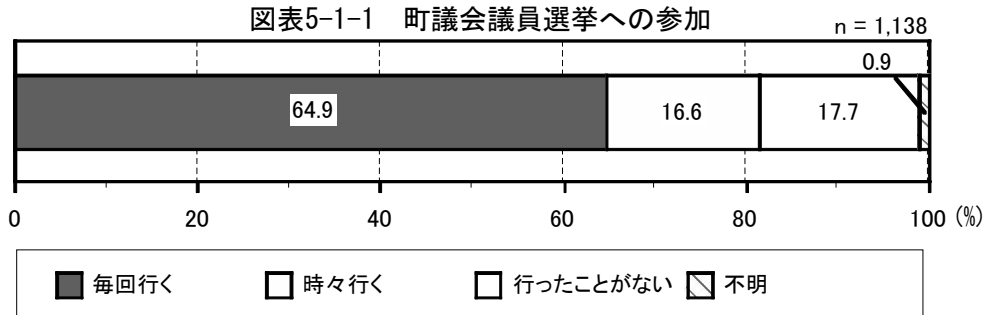
(1) 町議会議員選挙について

【問12】あなたは、町議会議員の選挙に行きますか。 (○印を1つだけ)

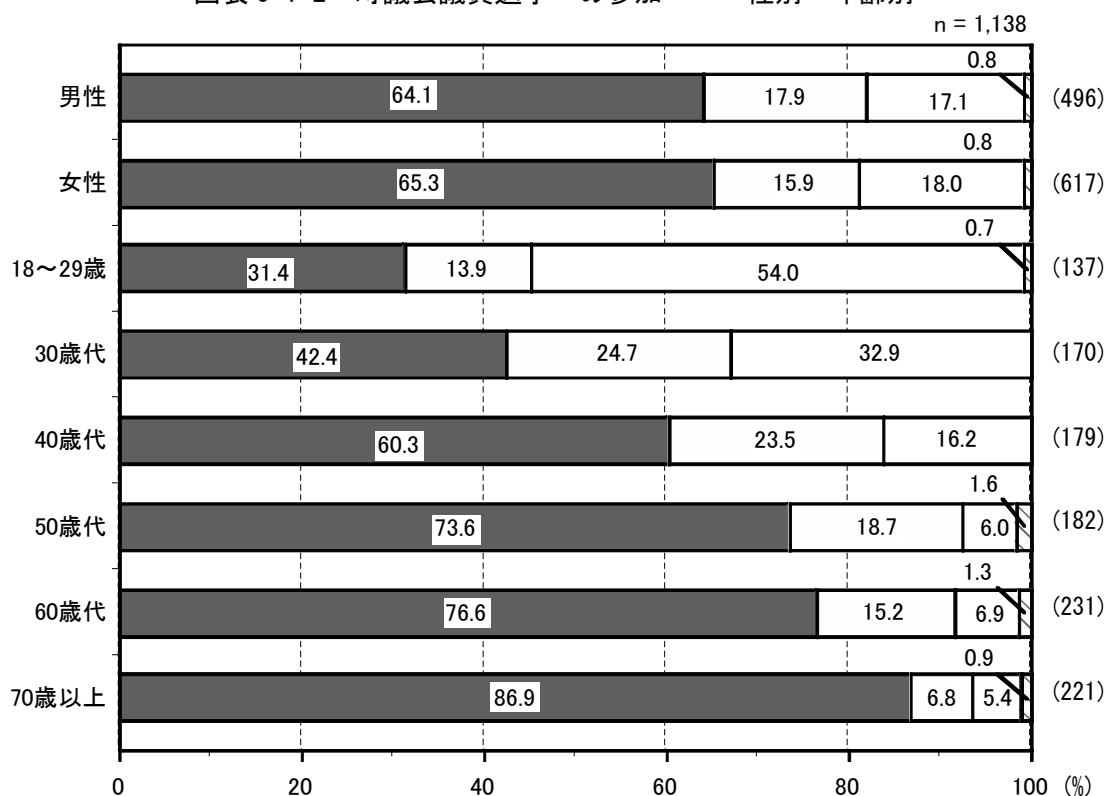
「毎回行く」が64.9%と最も多く、「時々行く」が16.6%と、8割以上が選挙に参加した経験があります。「行ったことがない」人は17.7%でした(図表5-1-1)。

○年齢別では、50歳以上は「毎回行く」が7割を超え(50歳代(73.6%)、60歳代(76.6%)、70歳以上(86.9%))、「時々行く」を合わせると、選挙に参加したことがある人は9割を超えています。一方、18~29歳は54.0%が、30歳代は32.9%が「行ったことがない」と答え、全体に比べ多くなっています(図表5-1-2)。

図表5-1-1 町議会議員選挙への参加



図表5-1-2 町議会議員選挙への参加 × 性別・年齢別



【問13】 問12で「③行ったことがない」を選んだ方にお聞きします。

町議会議員の選挙に行ったことがないのは、なぜですか。

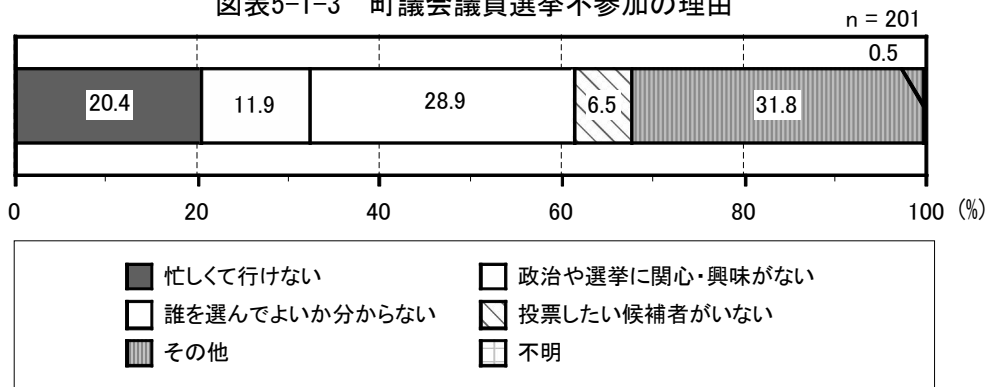
(○印を1つだけ)

問12で「町議会議員選挙に行ったことがない」と答えた201人になぜ行ったことがないのかを聞いたところ、64人(31.8%)が「その他」を選び、その具体的な理由を自由記入で聞いたところ、「最近転居してきたから(21人)」、「選挙時は選挙権がなかったから(13人)」、「選挙が実施されていることを知らなかったから(9人)」等があげられました。

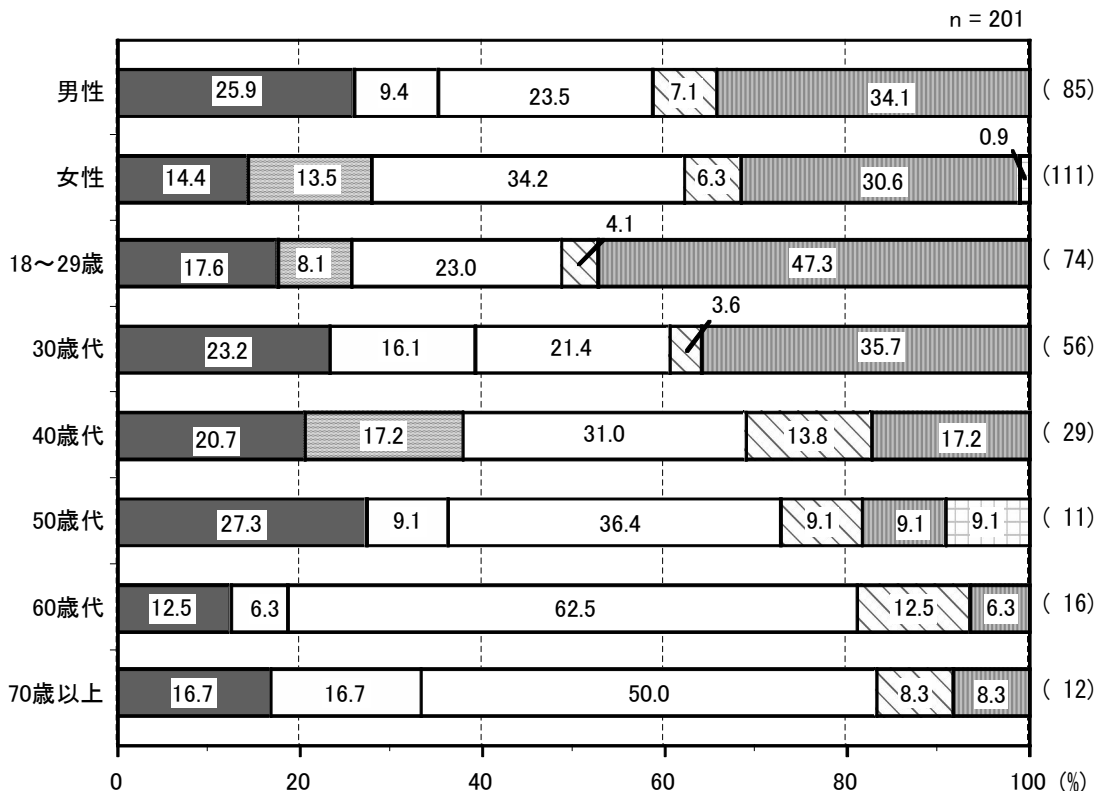
「誰を選んでよいか分からない」が28.9%、「忙しくて行けない」が20.4%と続きます(図表5-1-3)。

○性別では、男性は「忙しくて行けない(25.9%)」を、女性は「誰を選んでよいか分からない(34.2%)」を全体よりも多く選んでいます(図表5-1-4)。

図表5-1-3 町議会議員選挙不参加の理由



図表5-1-4 町議会議員選挙不参加の理由 × 性別・年齢別



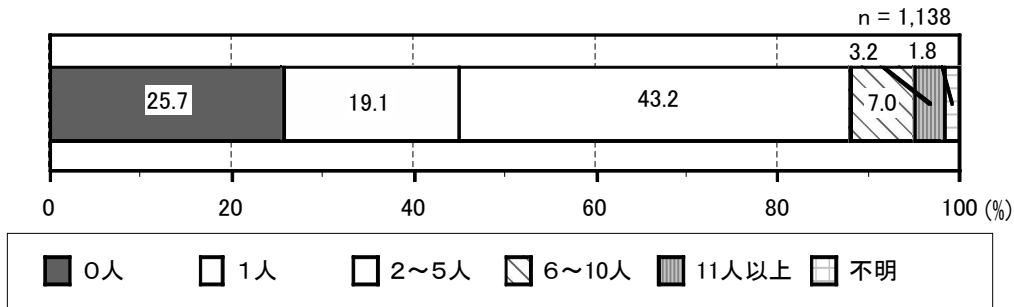
(2) 町議会議員の名前を知っていますか

【問14】現在の町議会議員の名前を何人ご存知ですか。 (○印を1つだけ)

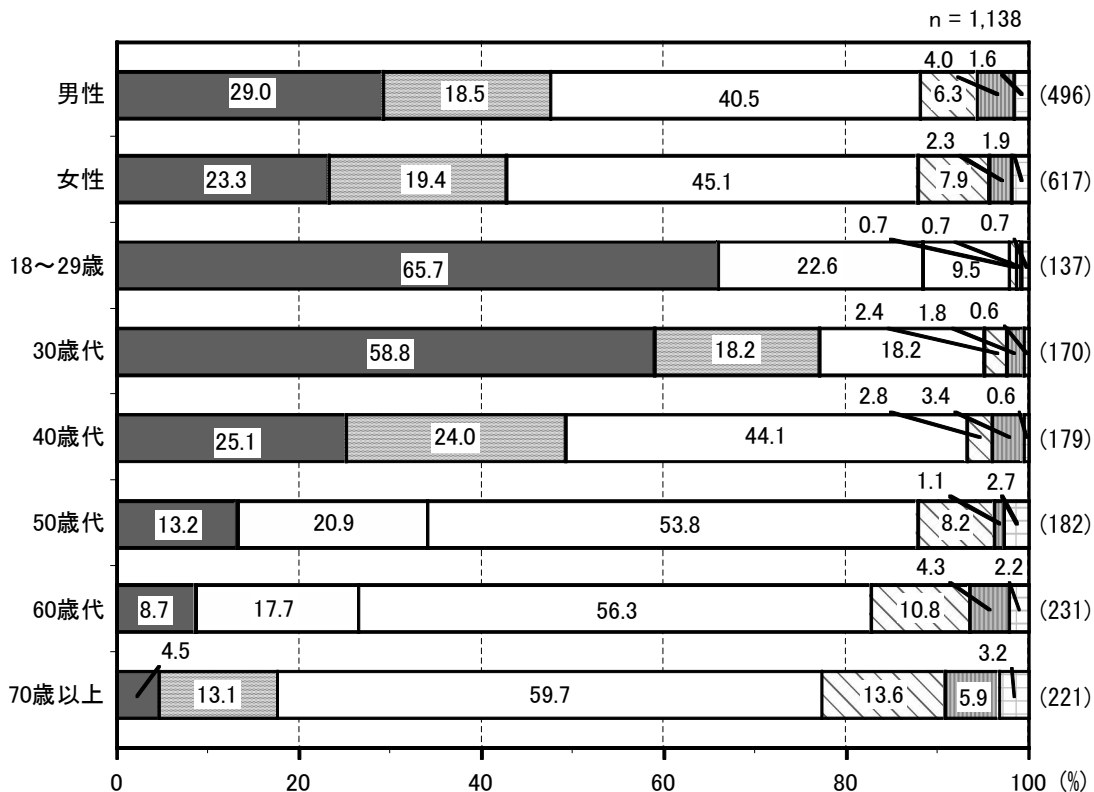
「2～5人」が43.2%と最も多く、「0人」が25.7%、「1人」が19.1%と続きます。(図表5-2-1)。

○年齢別では、年齢が若いほど、認知度が低く、18～29歳は65.7%、30歳代は58.8%が「0人」と答えています。一方、60歳代は「0人」が8.7%、70歳以上は4.5%と、全体に比べ非常に少なくなっています(図表5-2-2)。

図表5-2-1 町議会議員の名前を知っていますか



図表5-2-2 町議会議員の名前を知っていますか × 性別・年齢別



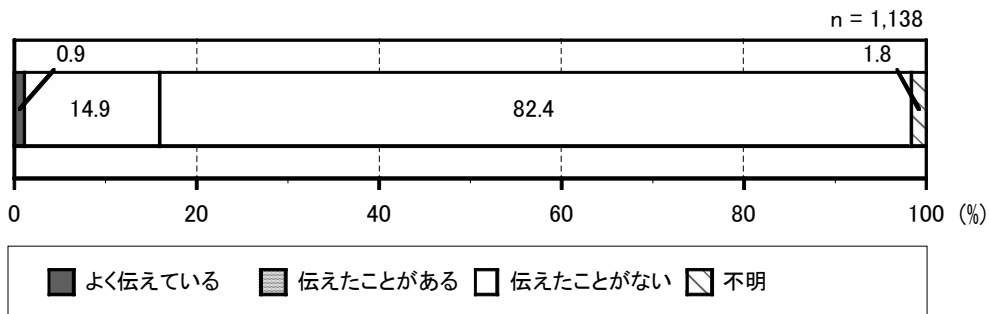
(3) 町議会議員に意見や要望を伝えていますか

【問15】 町議会議員にご自分の意見や要望を伝えていますか。（○印を1つだけ）

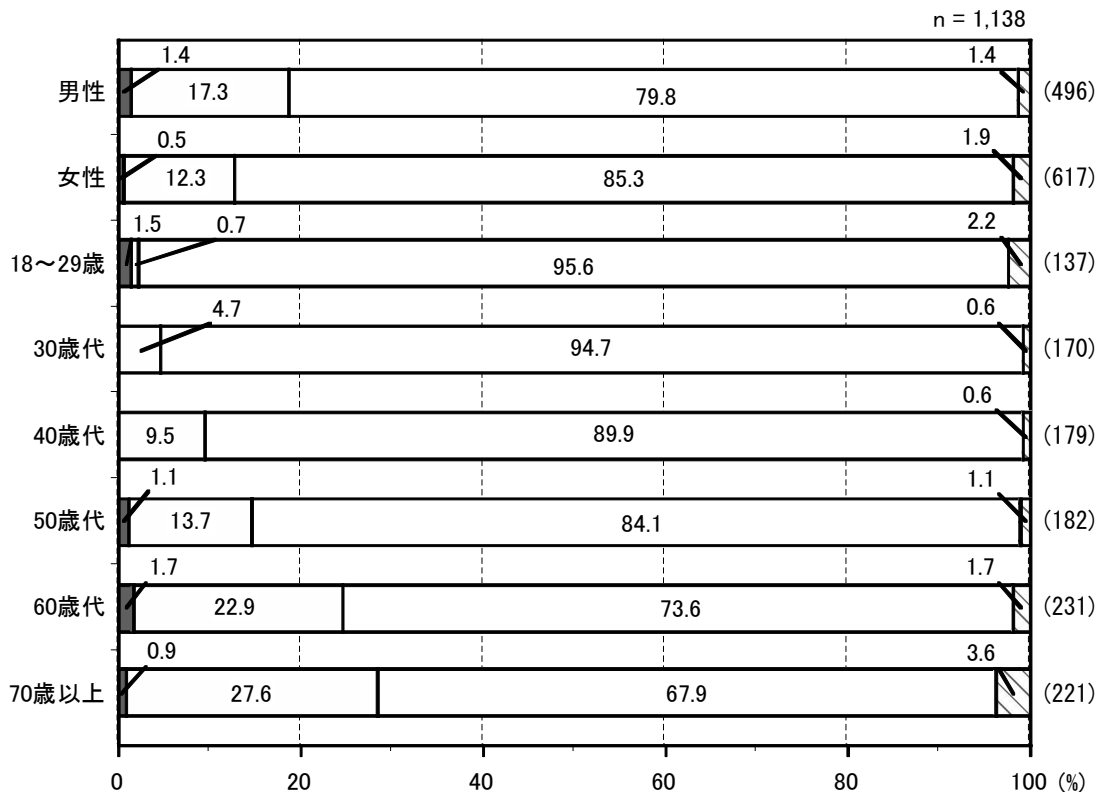
「伝えたことがない」が82.4%と最も多く、「伝えたことがある」は14.9%となっています。「よく伝えている」は0.9%にとどまりました（図表5-3-1）。

○年齢別では、年齢が若いほど、「伝えたことがない」はさらに多くなり、18～29歳は95.6%、30歳代は94.7%となっています。一方、60歳代は「伝えたことがある」が22.9%、70歳以上は27.6%と全体に比べ多くなっています（図表5-3-2）。

図表5-3-1 町議会議員に意見・要望を伝えていますか



図表 5-3-2 町議会議員に意見・要望を伝えていますか × 性別・年齢別



(4) 町議会議員への評価

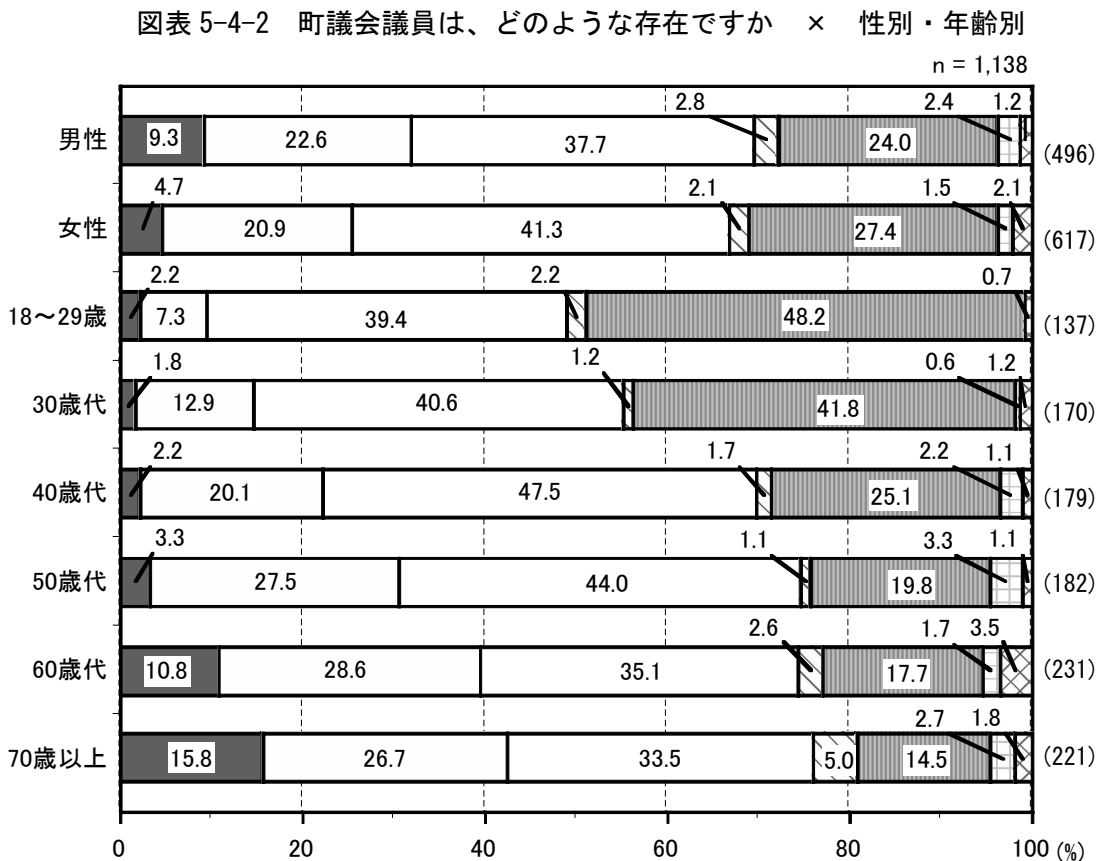
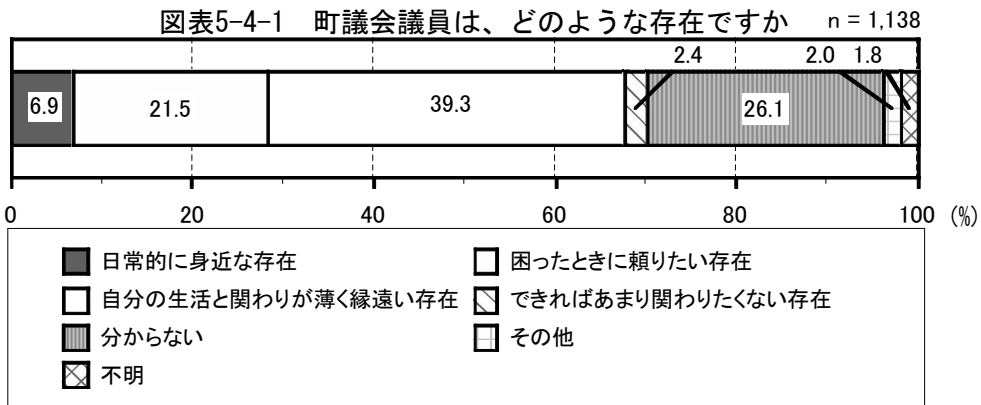
【問16】あなたにとって町議会議員は、どのような存在ですか。

(○印を1つだけ)

「自分の生活と関わりが薄く縁遠い存在」が39.3%と最も多く、「分からない」が26.1%、「困ったときに頼りたい存在」が21.5%と続きます。「日常的に身近な存在」は6.9%となっています(図表5-4-1)。

○年齢別では、年齢が若いほど、「分からない」と答える人が多く、18～29歳は48.2%、30歳代は41.8%となっています。40歳代は「自分の生活と関わりが薄く縁遠い存在」が47.5%と全体に比べて最も多くなっています(図表5-4-2)。

○年齢が上がるると「困ったときに頼りたい存在」を選ぶ人が増え、50歳代は27.5%、60歳代は28.6%、70歳以上は26.7%となっています(図表5-4-2)。



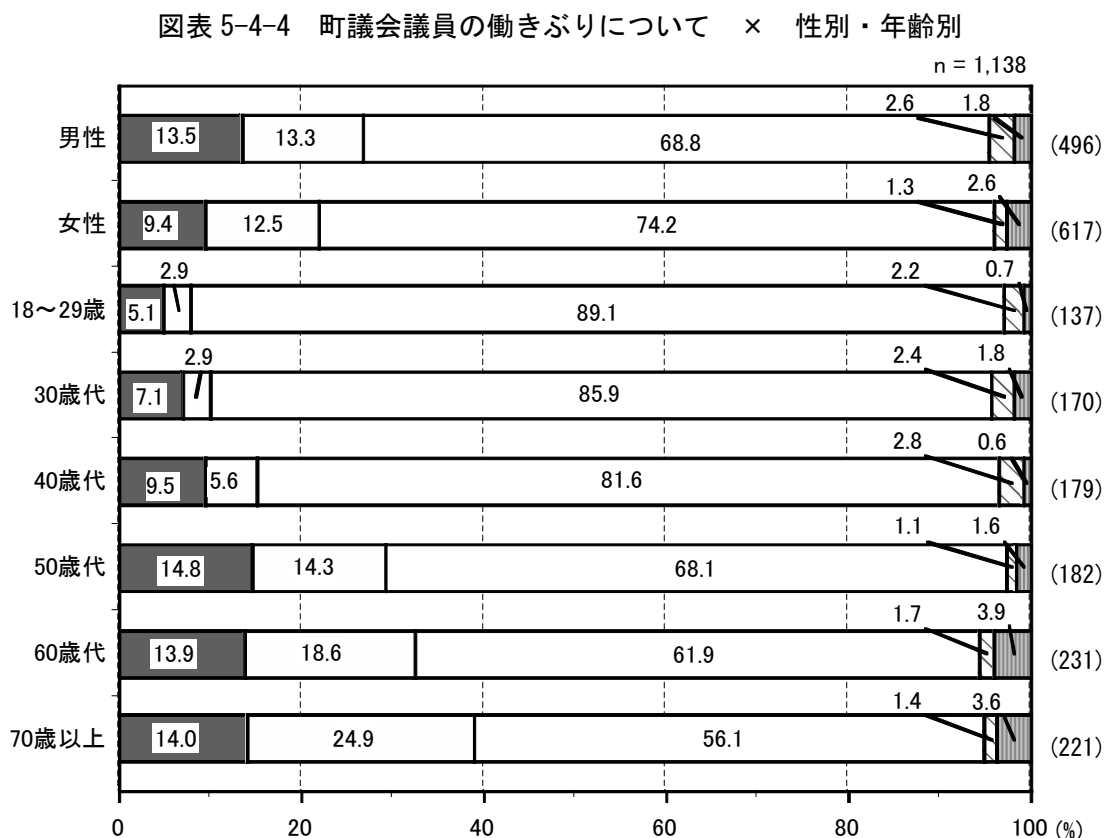
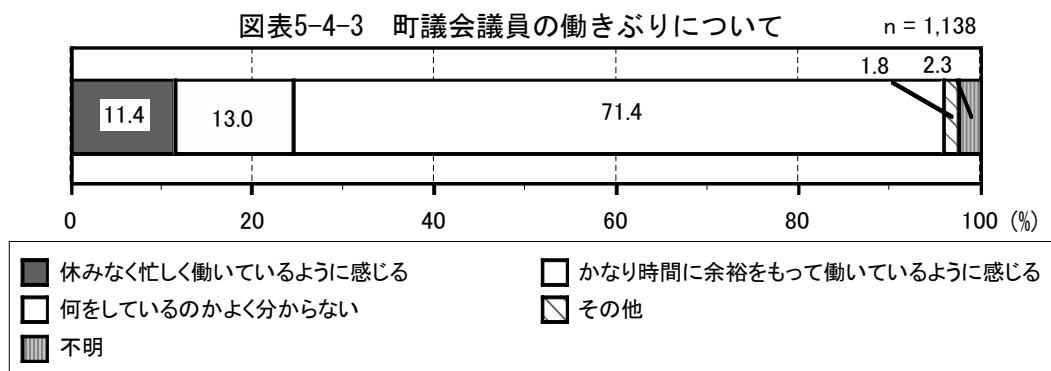
【「その他」の主な意見】

- ・接点がなく、活動内容が分からない。信頼していない。
- ・地域、町内会と町政とのパイプ役。
- ・選挙の時だけ親しみやすく、当選すると遠くなる。

【問17】あなたは町議会議員の働きぶりをどう感じていますか。(○印を1つだけ)

「何をしているのかよく分からない」が71.4%と最も多くなっています。「かなり時間に余裕をもって働いているように感じる」は13.0%、「休みなく忙しく働いているように感じる」が11.4%となっています(図表5-4-3)。

○年齢別では、年齢が若いほど、「何をしているのかよく分からない」が多く、18～29歳は89.1%、30歳代は85.9%、40歳代は81.6%となっています。年齢が上がると「かなり時間に余裕をもって働いているように感じる」が、60歳代は18.6%、70歳以上は24.9%と全体に比べ多くなっています(図表5-4-4)。



【「その他」の主な意見】

- ・町議会議員により個人差があり、一概には言えない。
- ・アンケートの選択肢にはないが、頑張ってくれていると思う。
- ・選挙時は活動内容が分かるが、日頃の活動内容は分からない。

6. 町議会議員の定数、報酬等について

(1) 町議会議員の定数について

【問18】現在の町議会議員の定数は15人ですが、どう思いますか。

(○印を1つだけ)

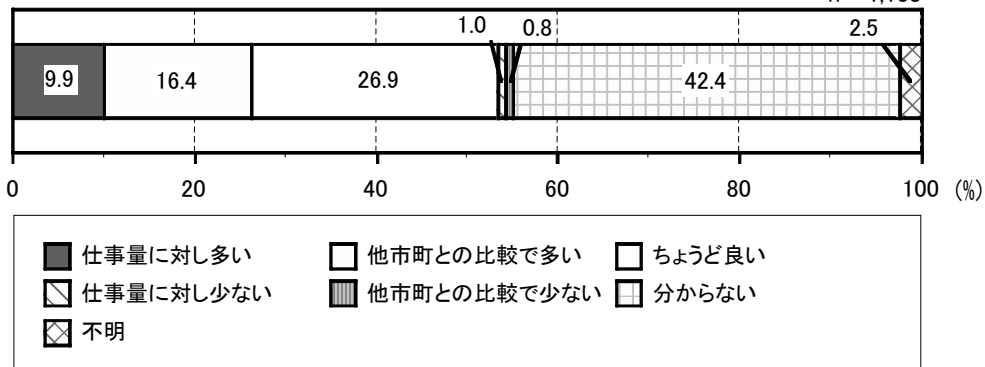
「分からない」が42.4%と最も多く、「ちょうど良い」が26.9%、「他市町との比較で多い」が16.4%と続きます。「仕事量に対し少ない(1.0%)」と「他市町との比較で少ない(0.8%)」を合わせて「少ない」と感じる人は1.8%にとどまりました。(図表6-1-1)。(アンケート調査票に大口町と近隣自治体の議員定数・報酬等一覧を掲載)

○年齢別では、18～29歳は「ちょうど良い」が35.8%と全体に比べて多くなっています。

30歳代は「分からない」が54.7%と全体に比べて多く、50歳代は「他市町との比較で多い」が22.0%、60歳代は22.5%と全体に比べて多くなっています(図表6-1-2)。

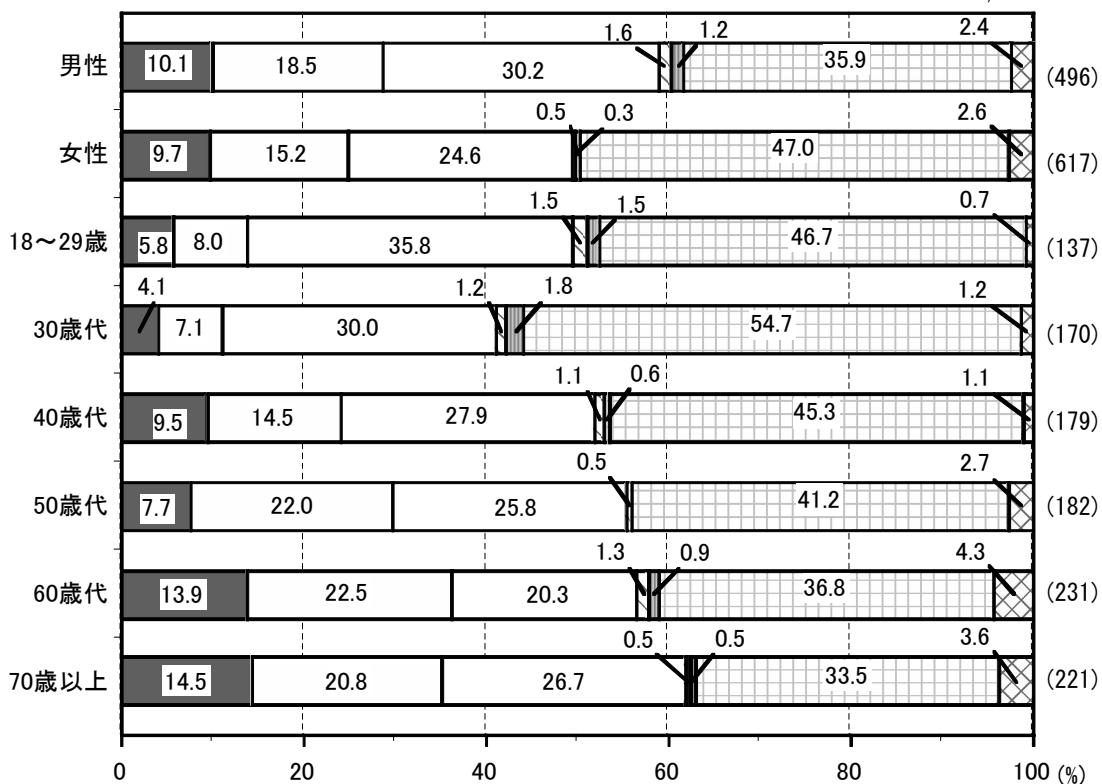
図表6-1-1 町議会議員の定数について

n = 1,138



図表6-1-2 町議会議員の定数について × 性別・年齢別

1,138



(2) 町議会議員の報酬額について

【問19】現在の議員の報酬額(月額29万2千円)についてどう思いますか。

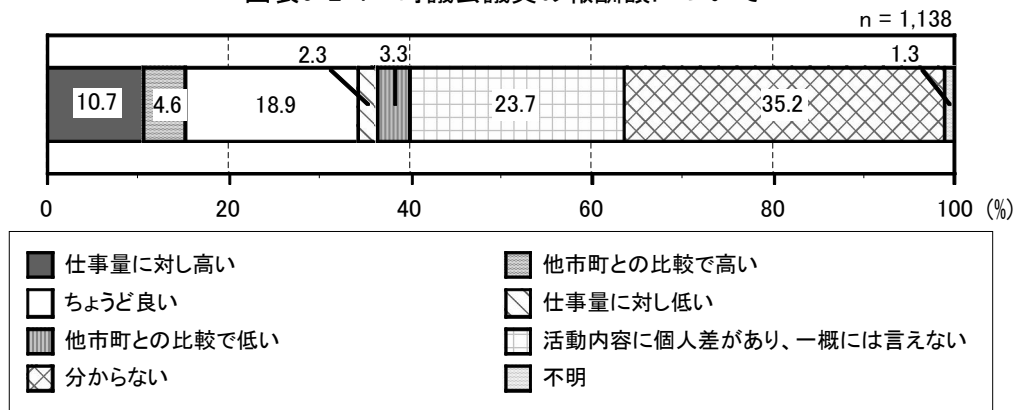
(○印を1つだけ)

「分からない」が35.2%と最も多く、「活動内容に個人差があり、一概には言えない」が23.7%と続きます。「仕事量に対し高い(10.7%)」と「他市町との比較で高い(4.6%)」を合わせて15.3%が「高い」としてはいますが、「ちょうど良い」は18.9%とこれを上回ります(図表6-2-1)。

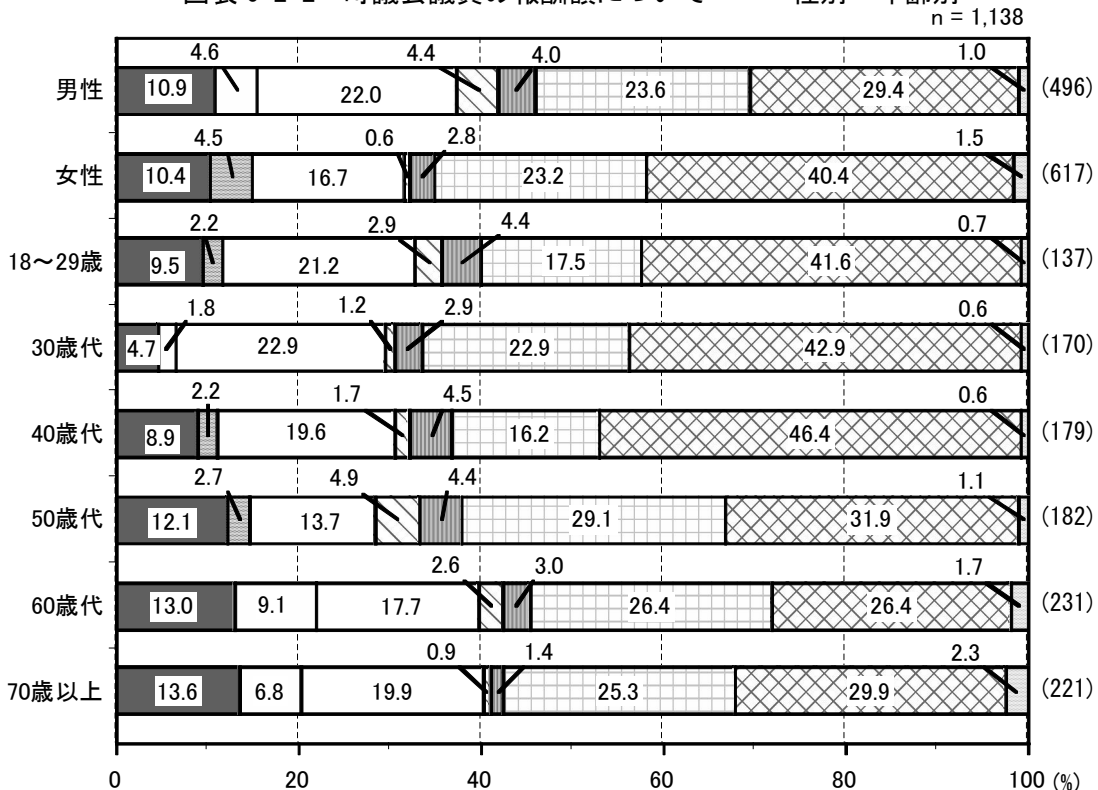
○性別では、女性は「分からない」が40.4%と全体に比べて多くなっています(図表6-2-2)。

○年齢別では、若い世代は「分からない」とする人が多く、40歳代は46.4%、30歳代は42.9%、18~29歳は41.6%となっています(図表6-2-2)。

図表6-2-1 町議会議員の報酬額について



図表6-2-2 町議会議員の報酬額について × 性別・年齢別



(3) 町議会議員の政務活動費について

【問20】 議員の政務活動費(年額6万円)についてどう思いますか。

(○印を1つだけ)

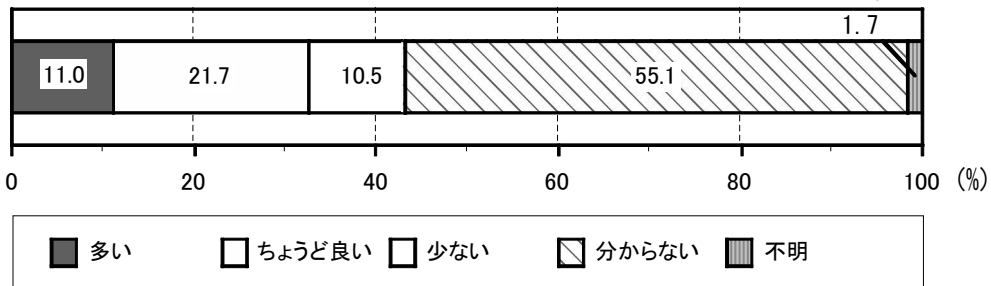
「分からない」が55.1%と最も多く、「ちょうど良い」が21.7%と続きます。「多い」は11.0%、「少ない」は10.5%となっています(図表6-3-1)。

○性別では、女性は「分からない」が63.7%と全体に比べ多くなっています(図表6-3-2)。

○年齢別では、70歳以上は「多い」が16.7%と全体に比べ多くなっています(図表6-3-2)。

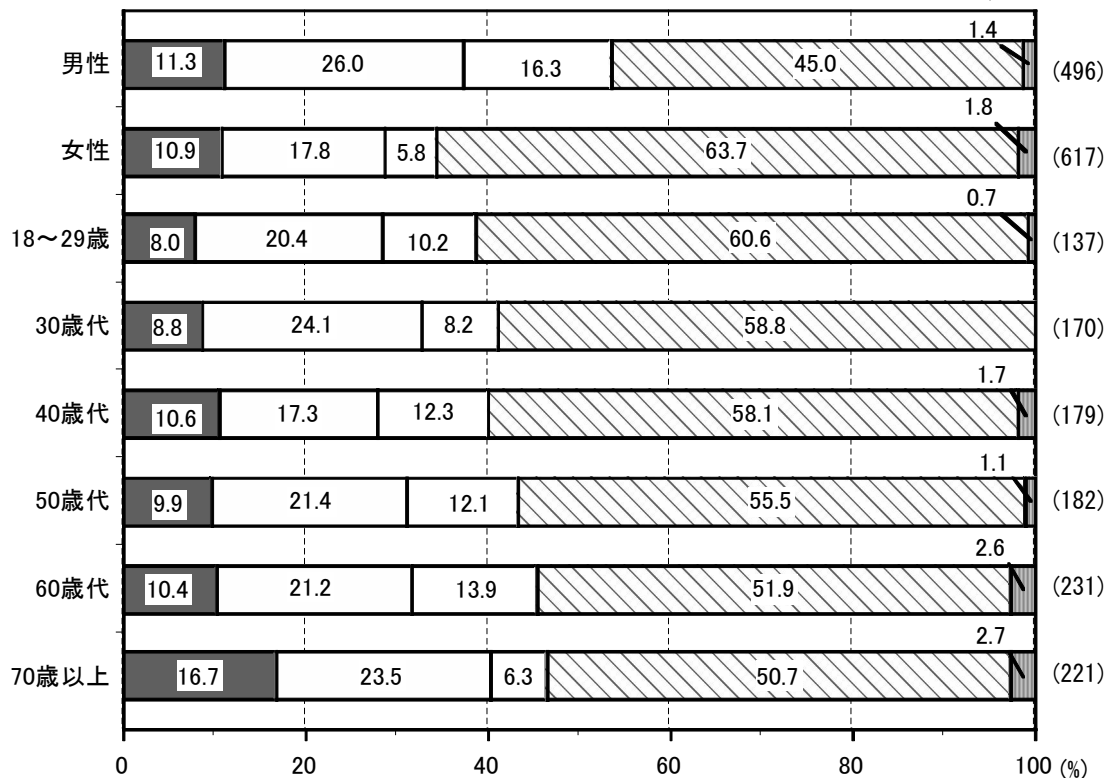
図表6-3-1 町議会議員の政務活動費について

n = 1,138



図表6-3-2 町議会議員の政務活動費について × 性別・年齢別

n = 1,138



7. 議会からの情報公開・発信について

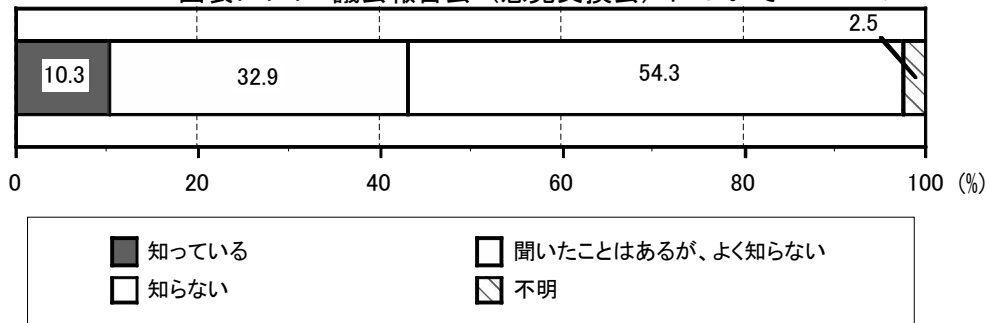
(1) 議会報告会（意見交換会）について

【問21】 「議会報告会（意見交換会）」を知っていますか。 （○印を1つだけ）

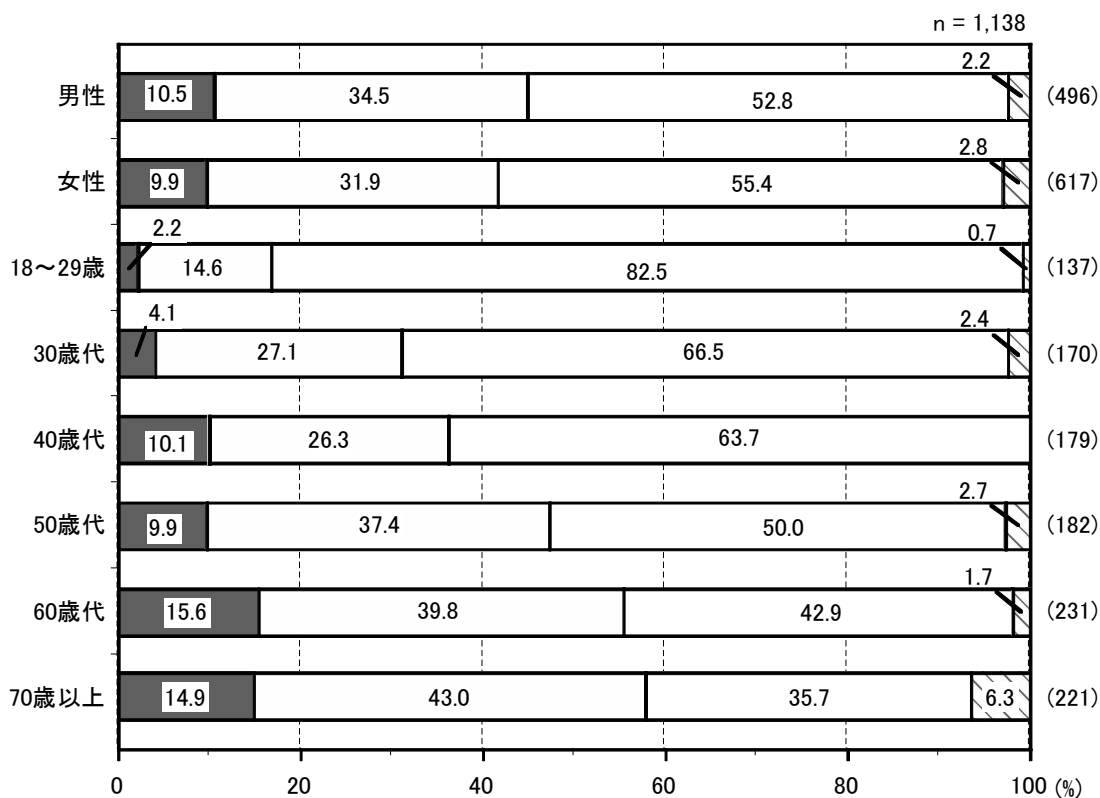
平成27年度から計3回開催した議会報告会（意見交換会）については「知らない」が54.3%と最も多く、「聞いたことはあるが、よく知らない(32.9%)」と合わせると、9割近くの人によく認識されていません（図表7-1-1）。

○年齢別では、年齢が若いほど、認知度が低く、18～29歳は82.5%、30歳代は66.5%が、40歳代は63.7%が「知らない」と答えています。一方、60歳代は「知っている」が15.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が39.8%、70歳以上は「聞いたことはあるが、よく知らない」が43.0%と全体に比べ多くなっています（図表7-1-2）。

図表7-1-1 議会報告会（意見交換会）について n = 1,138



図表7-1-2 議会報告会（意見交換会）について × 性別・年齢別 n = 1,138

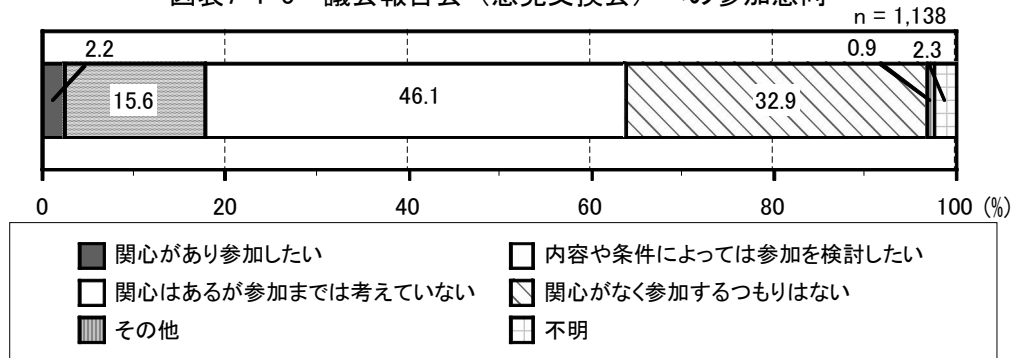


【問22】 議会報告会(意見交換会)に、今後、参加したいと思いますか。(○印を1つだけ)

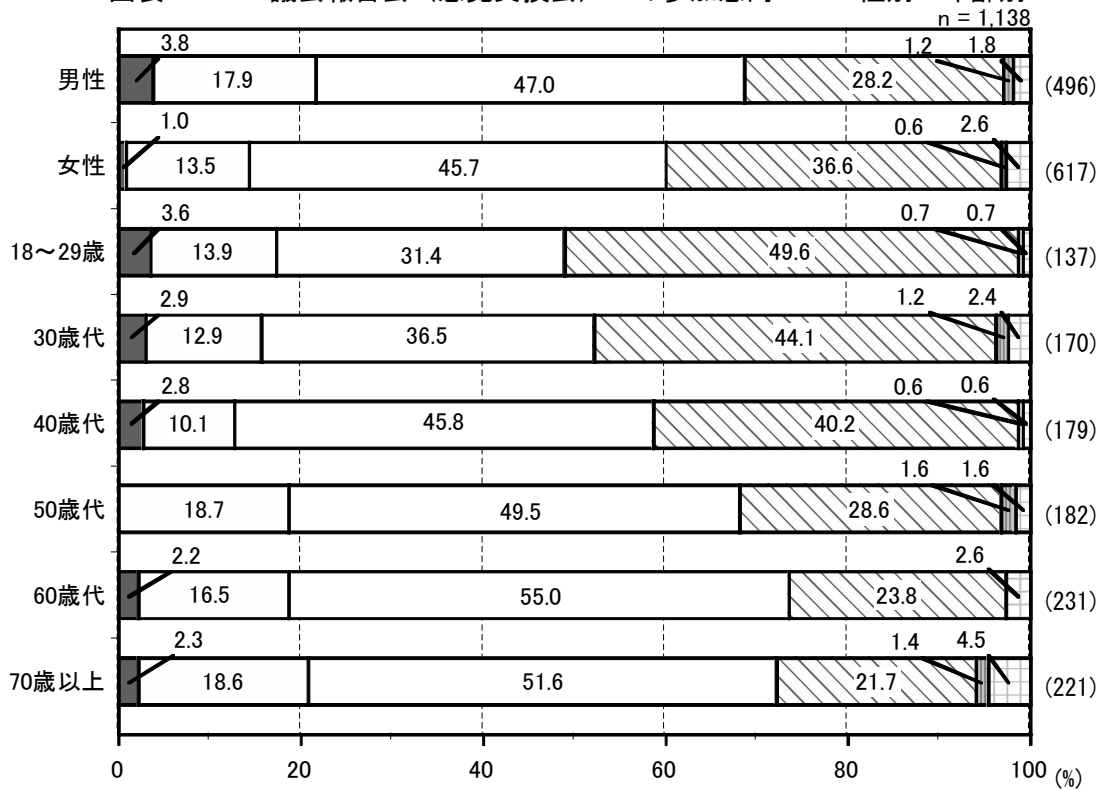
アンケート調査票に議会報告会の紹介を掲載し、今後、参加したいかを聞いたところ、「関心はあるが参加までは考えていない」が46.1%と最も多く、「関心がなく参加するつもりはない」が32.9%と続きます。「関心があり参加したい」は2.2%にとどまりましたが、「内容や条件によっては参加を検討したい」は15.6%となっています(図表7-1-3)。

○年齢別では、「関心がなく参加するつもりはない」が、18～29歳は49.6%、30歳代は44.1%、40歳代は40.2%と、年齢が若いほど全体に比べ多くなっています。一方、60歳代は「関心はあるが参加までは考えていない」が55.0%、70歳以上は51.6%と全体に比べ多くなっています(図表7-1-4)。

図表7-1-3 議会報告会(意見交換会)への参加意向



図表7-1-4 議会報告会(意見交換会)への参加意向 × 性別・年齢別



【「その他」の主な意見】

- ・健康上の理由で、あるいは高齢のため参加できない。
- ・今は参加について考える時間がない。

【問22-①】 参加を検討したいと思う内容や条件は何ですか。

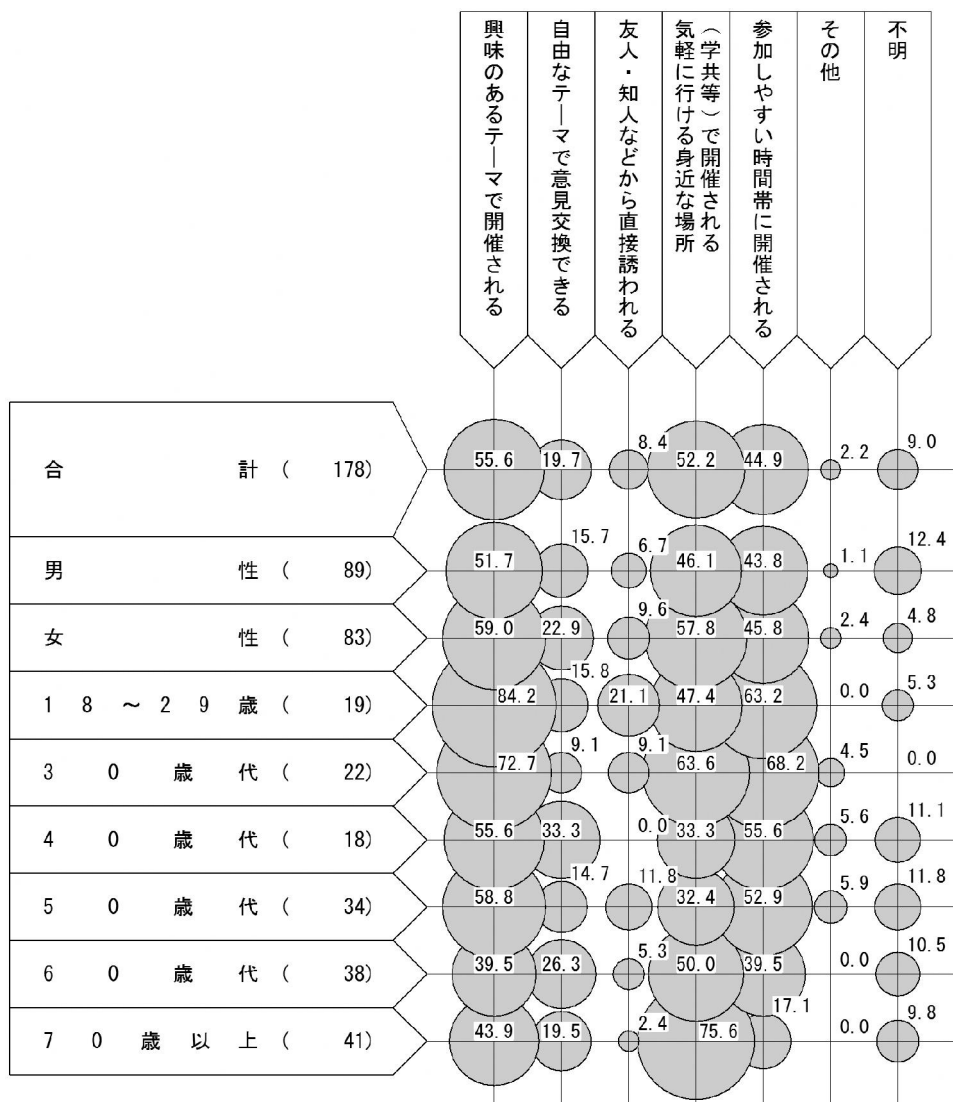
(あてはまるものすべてに○)

問22で、「内容や条件によっては参加を検討したい」と回答した178人に参加を検討するに値する内容や条件を聞いたところ、「興味のあるテーマで開催される」が55.6%、「気軽に行ける身近な場所（学共等）で開催される」が52.2%、「参加しやすい時間帯に開催される」が44.9%と多くあげられました（図表7-1-5）。

○性別では、女性は「気軽に行ける身近な場所（学共等）で開催される」を57.8%と全体に比べ多く選んでいます（図表7-1-5）。

○年齢別では、若い世代は、「興味のあるテーマで開催される」こと（18～29歳：84.2%、30歳代72.7%）や「参加しやすい時間帯に開催される」こと（18～29歳：63.2%、30歳代68.2%、40歳代55.6%）を全体に比べ多く選んでいます。また、「気軽に行ける身近な場所（学共等）で開催される」を、30歳代は63.6%、70歳以上は75.6%と全体に比べ多く選んでいます（図表7-1-5）。

図表7-1-5 議会報告会（意見交換会）について × 性別・年齢別



【問22-②】 参加してみたいと思えるような議会報告会にするためのご意見・ご提案など
(自由記入)

問22に、参加してみたいと思えるような議会報告会にするための意見・提案を自由記入で聞いたところ、以下のような意見・提案がありました。

【主な意見】

- ・具体的な開催テーマ案：大口町の教育力について、防災（異常気象、水害等）について、各地区における将来の問題点について等。
- ・町内会の役を押し付けられないか、参加者が少ないのではないか、議会報告会に参加することへの不安を感じている。
- ・地域単位で、あるいは年代別になど、対象者を絞っての開催が望ましい。特に若い世代向けや選挙権を持たない子ども向けが必要。
- ・開催情報の掲載場所の見直し、ポスター・チラシの魅力向上など開催告知方法の工夫。
- ・開催テーマの明確化が必要。
- ・通常の議会報告を地域単位でしてほしい。
- ・会場に集まるのではなく、ネットで参加できると良い。

【問23】 問22で「①」または「②」を選んだ方にお聞きします。

開催を希望する時間帯を教えてください。

(○印を1つだけ)

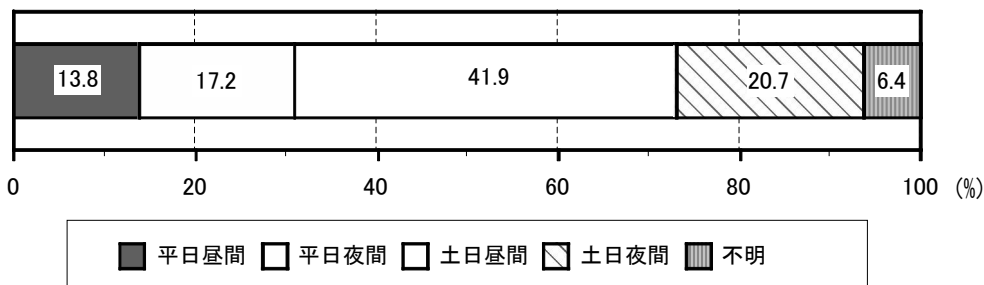
問22で「関心があり参加したい」、あるいは「内容や条件によっては参加を検討したい」を選んだ203名(17.8%)に開催を希望する時間帯を聞いたところ、「土日昼間」が41.9%と最も多く、「土日夜間」が20.7%、「平日夜間」が17.2%、「平日昼間」が13.8%と続きます(図表7-1-7)。

○性別では、男性は「土日夜間」が27.8%、女性は「平日昼間」が22.5%と全体よりも多くなっています(図表7-1-8)。

○年齢別では、18~29歳は「土日昼間」が66.7%、30歳代は55.6%と全体に比べて多くなっています。また40歳代は「土日夜間」を26.1%、50歳代は「平日昼間」が20.6%、60歳代は「平日昼間」が20.9%と全体に比べ多くなっています(図表7-1-8)。

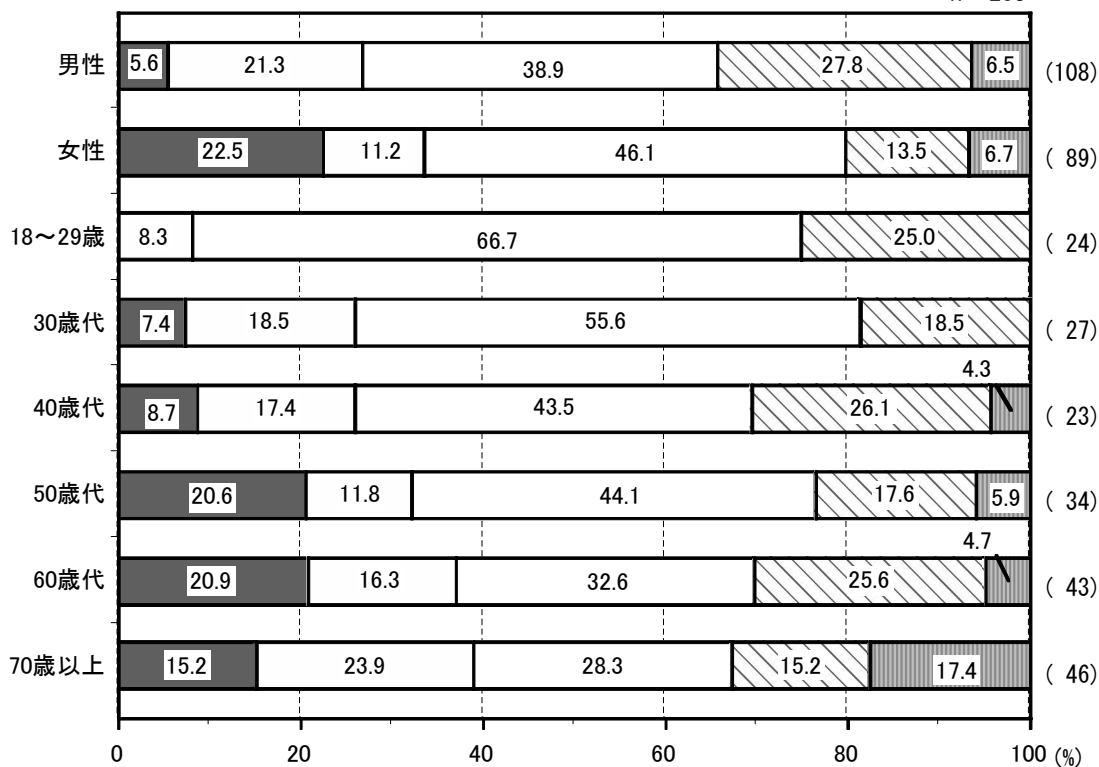
図表7-1-7 議会報告会の希望開催時間帯

n = 203



図表7-1-8 議会報告会の希望開催時間帯 × 性別・年齢別

n = 203



(2) 議会のホームページについて

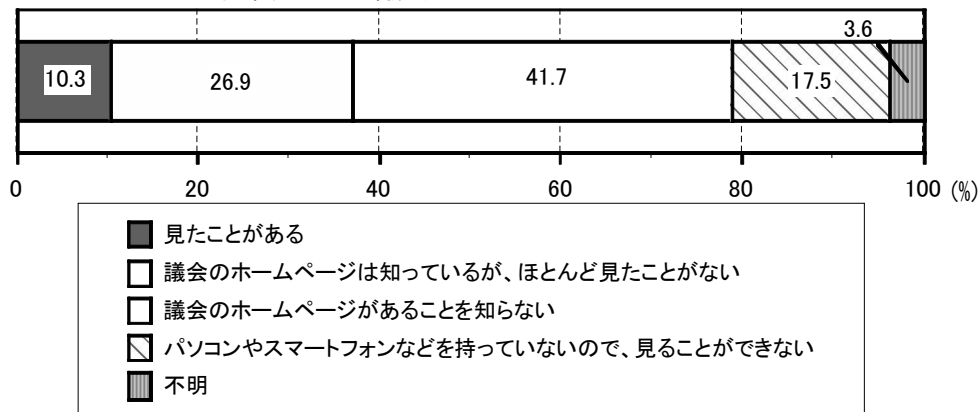
【問24】 議会のホームページを見たことがありますか。 (○印を1つだけ)

「議会のホームページがあることを知らない」が41.7%と最も多く、「議会のホームページは知っているが、ほとんど見たことがない」が26.9%、「パソコンやスマートフォンなどを持っていないので、見るができない」が17.5%と続きます。「見たことがある」は10.3%となっています(図表7-2-1)。

○年齢別では、年齢が若いほど認知度が低く、18～29歳は73.0%、30歳代は71.8%、40歳代は58.7%が「議会のホームページがあることを知らない」と答えています。50歳代は41.8%、60歳代は35.1%と「議会のホームページは知っているが、ほとんど見たことがない」が全体に比べ多くなっています。70歳以上は「見たことがある」が19.5%、「パソコンやスマートフォンなどを持っていないので、見るができない」が46.6%と全体に比べ多くなっています(図表7-2-2)。

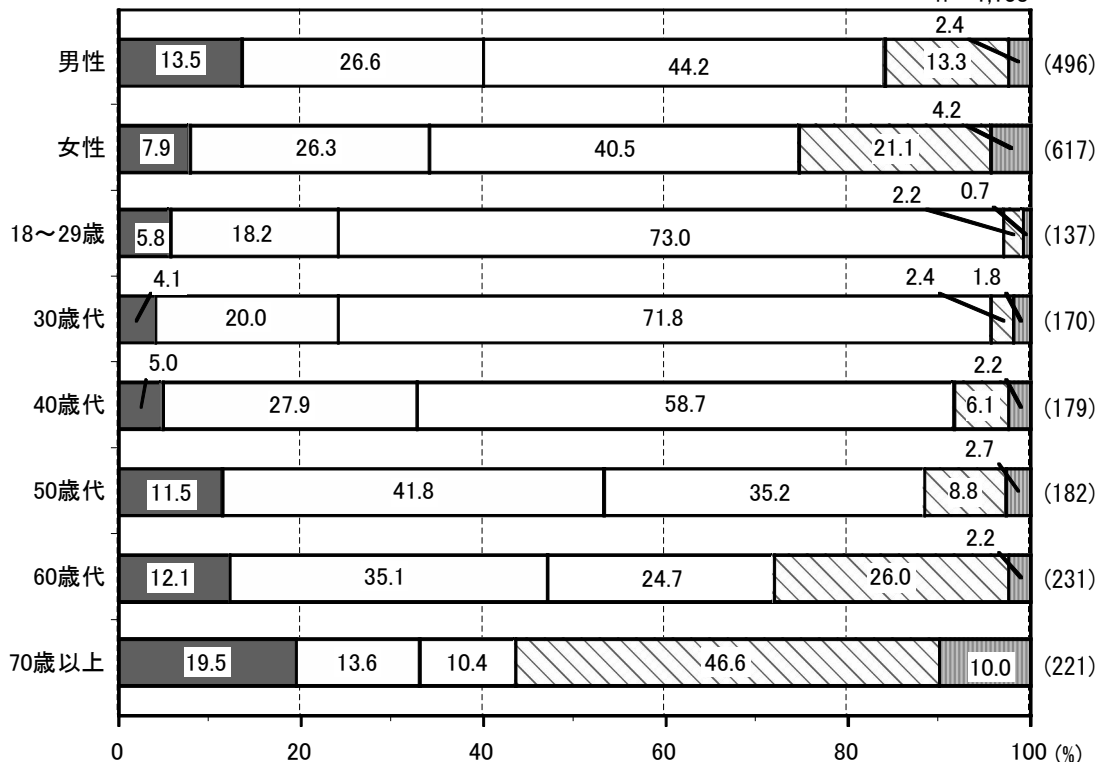
図表7-2-1 議会のホームページについて

n = 1,138



図表7-2-2 議会のホームページについて × 性別・年齢別

n = 1,138



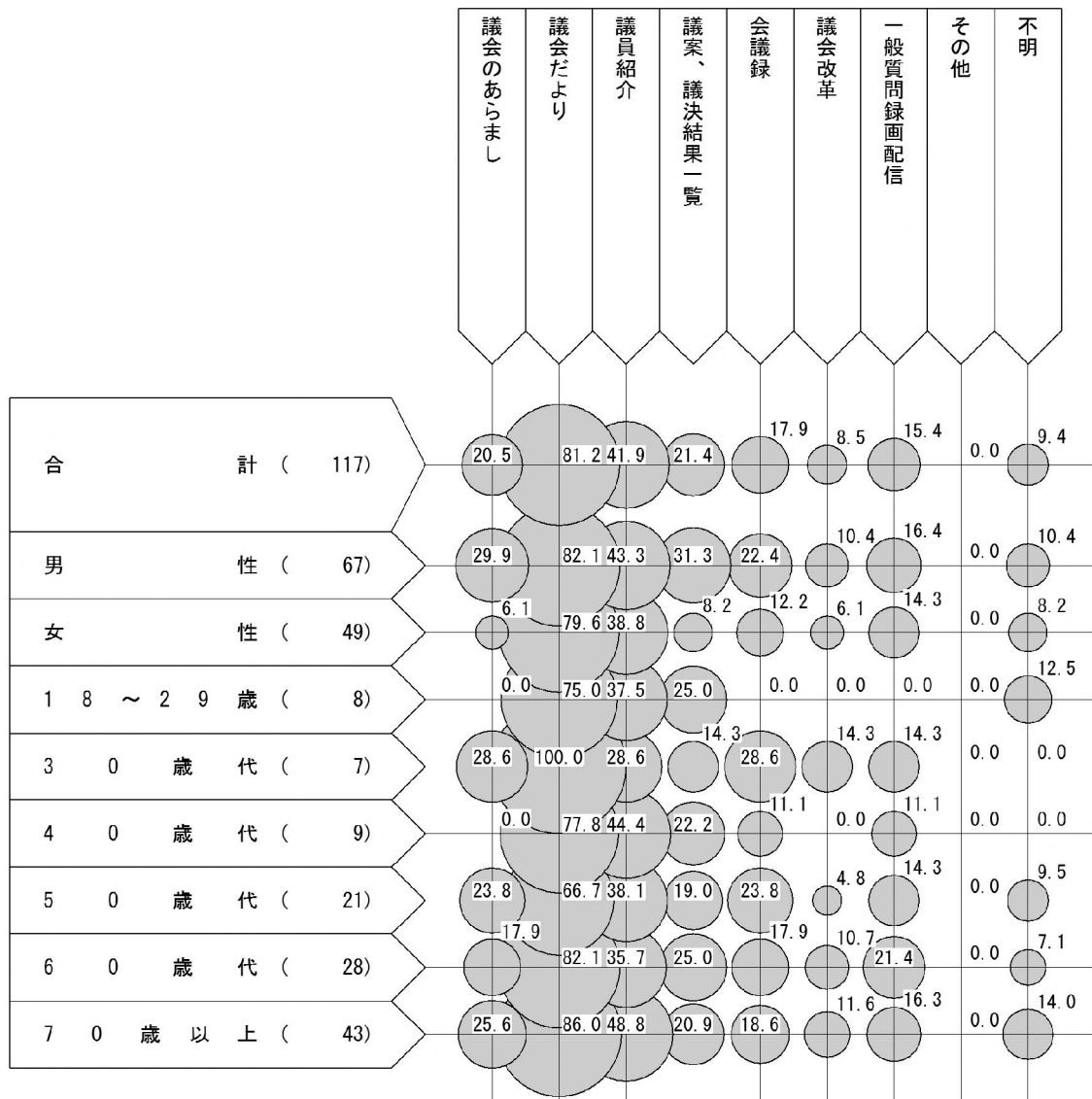
【問24-①】問24で「①議会のホームページを見たことがある」を選んだ方にお聞きします。見たことがある内容を選んでください。

(見たことがある内容のすべてに○)

問24で「議会のホームページを見たことがある」と答えた117人に見たことがある内容をすべて選んでもらったところ、「議会だより」が81.2%と最も多く、「議員紹介」が41.9%、「議案、議決結果一覧」が21.4%、「議会のあらまし」が20.5%と続きます(図表7-2-3)。

○性別では、男性は「議案、議決結果一覧」が31.3%、「議会のあらまし」が29.9%と全体に比べ多くなっています(図表7-2-3)

図表7-2-3 議会のホームページについて × 性別・年齢別



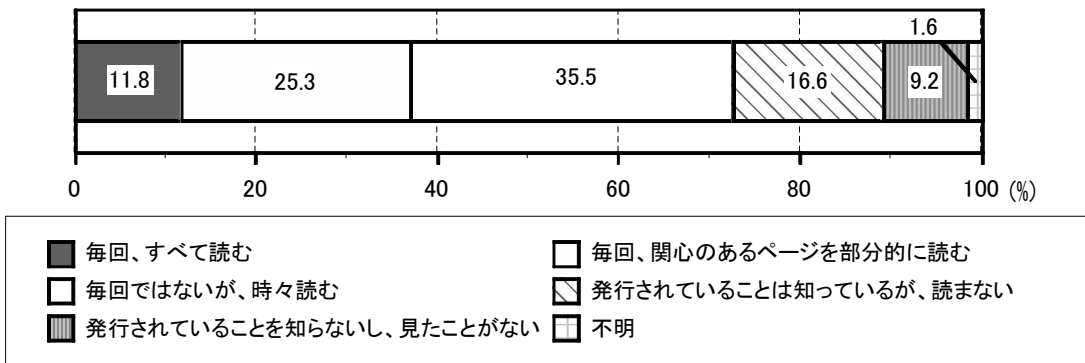
(3) 「おおぐち議会だより」について

【問25】町議会では年4回、「おおぐち議会だより」を発行していますが、読んでいますか。(○印を1つだけ)

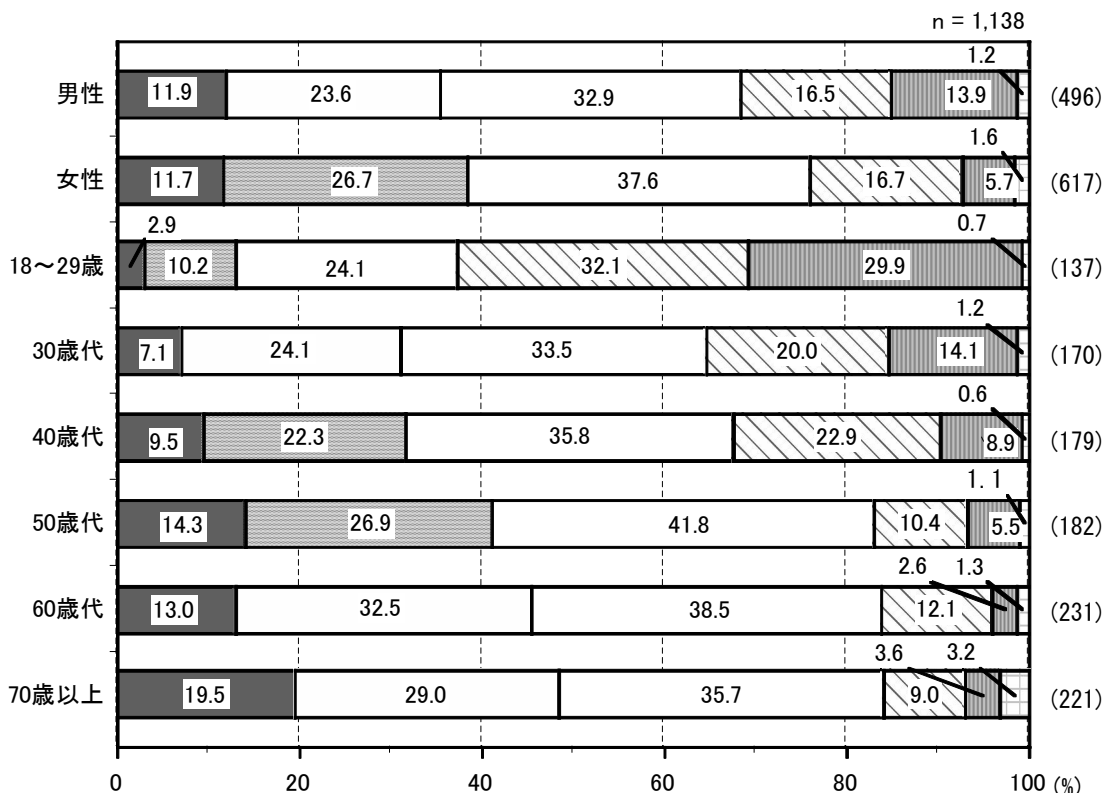
「毎回ではないが、時々読む」が35.5%と最も多く、「毎回、関心のあるページを部分的に読む」が25.3%、「発行されていることは知っているが、読まない」が16.6%と続きます。「毎回、すべて読む」は11.8%となっています(図表7-3-1)。

○年齢別では、年齢が若いほど認知度が低く、18～29歳は「発行されていることを知らないし、見たことがない」が29.9%、「発行されていることは知っているが、読まない」が32.1%となっています。40歳代もまた「発行されていることは知っているが、読まない」が22.9%と全体に比べて多くなっています。一方、60歳代は「毎回、関心のあるページを部分的に読む」が32.5%、70歳以上は「毎回、すべて読む」が19.5%と「おおぐち議会だより」を毎回読んでいる人が多くなっています(図表7-3-2)。

図表7-3-1 「おおぐち議会だより」について n = 1,138



図表7-3-2 「おおぐち議会だより」について × 性別・年齢別 n = 1,138



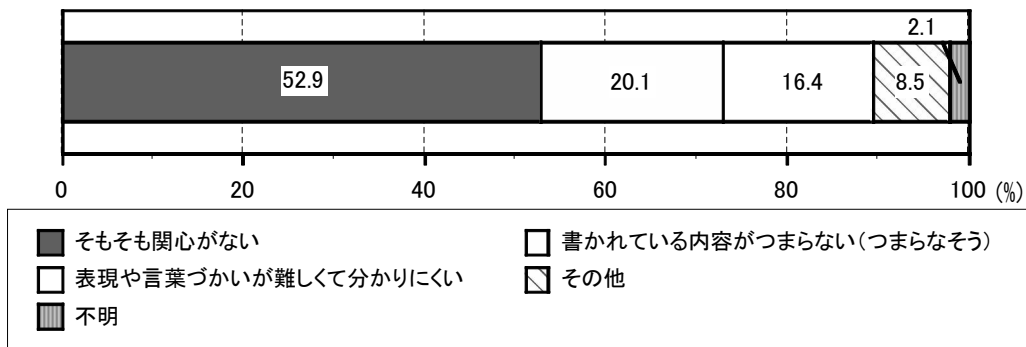
【問26】問25で「④発行されていることは知っているが、読まない」を選んだ方にお聞きします。「おおぐち議会だより」を読まない理由を教えてください。

(○印を1つだけ)

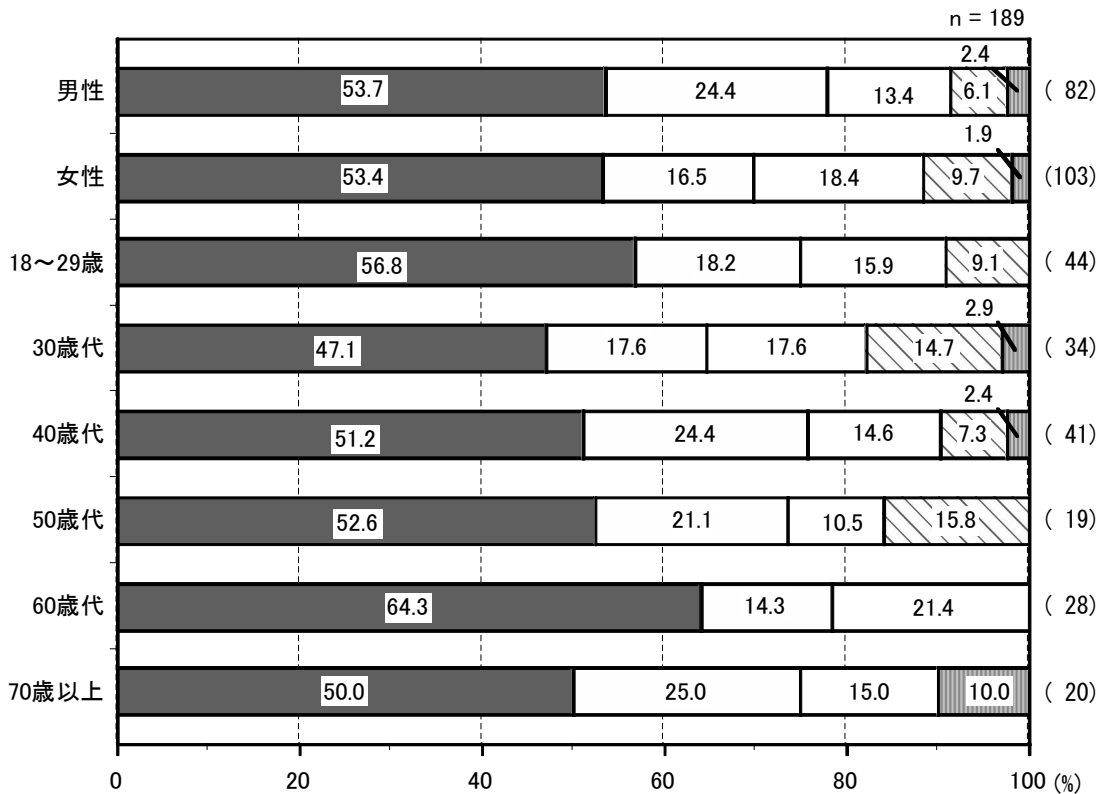
問25で「発行されていることは知っているが、読まない」と答えた189人に読まない理由を聞いたところ、「そもそも関心がない」が52.9%と最も多く、「書かれている内容がつまらない(つまらなそう)」が20.1%、「表現や言葉づかいが難しくて分かりにくい」が16.4%と続きます(図表7-3-3)。

○年齢別では、60歳代は「そもそも関心がない」が64.3%と、全体に比べ多くなっています(図表7-3-4)。

図表7-3-3 「おおぐち議会だより」を読まない理由 n = 189



図表7-3-4 「おおぐち議会だより」を読まない理由 × 性別・年齢別 n = 189



【「おおぐち議会だより」への意見・提案】

- ・表現や言葉づかいが難しく、誰にでも分かりやすく読みやすくしてほしい。
- ・文字ばかりで読みにくい。マンガ風や次号まで続きが気になるような工夫が欲しい。
- ・年4回は多い。2回でも十分。

8. 自由意見

●大口町議会に対する意見や要望等がありましたら、自由にご記入ください。

大口町議会、議員に対する意見や要望として171件の記入がありました。

主な意見	意見数
①町民と町議会との信頼関係を構築すべきである <ul style="list-style-type: none"> ・町議会との信頼関係を築けていない。 ・町議員は初心を忘れず、意欲的に町内に足を運んで、問題点を見つけてほしい。 ・選挙時には挨拶を交わし、身近に感じるが、当選後は交流がなくなってしまう。当選後も誠意と責任感を持って活動してほしい。 	47
②議会活動への応援・感謝のメッセージ <ul style="list-style-type: none"> ・大口町は明るく住みよい。これからも活動をよろしくお願いします。 ・このアンケートをはじめ、議会改革推進を頼もしく思う。継続してほしい。 ・議会だよりやホームページを通して、注目しています。今後も活発に活動してほしい。 	25
③議会運営の見える化推進 <ul style="list-style-type: none"> ・町議会内容や仕事内容が町民に伝わらない。子どもから高齢者まで、すべての人に分かりやすく伝えてほしい。 ・広報やホームページで、議会での討議結果を報告し、誰でも気軽に陳情できるようにしてほしい。 ・町議会の傍聴をもっと気軽にできるよう、手続きの簡便化やネット中継などを検討してほしい。 	24
④意見・要望を出しやすく、対話しやすい存在になってほしい <ul style="list-style-type: none"> ・日常でも町議員といろんな世代の人が集まって意見を伝える場所があると良い。 ・若い世代や新しく転入してきた人が、町議員に伝えたいことがある時に確実に会える場所や時間があるとよい。 ・これまでも要望を伝えてきたが、誰にどう伝わったのか、そして実現したのかどうか分からない。 	16
⑤議員定数は多い。削減すべきである。	11
⑥町議員の活動内容が伝わらず、不公平にも感じることもあるため、活動内容の情報開示が必要。	11
⑦今回のアンケートをきっかけに、町議会や議員の活動に興味を持った。	10
⑧議員報酬について(減額すると若い世代が議員にならない、全員同額ではなく、活動内容に応じて設定すべき、少し高いと思うなど)	7
⑨町議員の平均年齢が高い。若い世代に議員になってほしい。	5
⑩議会だよりの改良(わかりやすく読みやすいものに、対象者を明確化するなど)	4
⑪その他	11

大口町議会に関するアンケート調査

◆ ご協力をお願い ◆

日ごろは、大口町行政及び議会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
大口町議会は、町民の皆さまの負託と信頼にお応えできるよう不断の努力を重ねており、より身近に感じていただけ、開かれた存在であり続けるため、平成26年12月議会にて「議会基本条例」を定めました。条例の制定・施行から日も浅く、まだまだ未熟ではありますが、現在、議員が一丸となって議会改革に取り組んでいるところです。

今回の「大口町議会に関するアンケート調査」は、町民の皆さまの町議会に対する考え方やご意見を、現在進行中の議会改革や今後の議会運営に反映していくために実施させていただきました。

この調査では、大口町にお住まいの18歳以上の方を対象に、年代別に合計2,500人の方を無作為に抽出し、本調査票をお送りさせていただきました。ご多用とは存じますが、皆さまの率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成29年7月

大口町議会 議長 宮田 和美

■ご回答にあたっての留意事項

- この調査の回答は無記名ですので個人的な考えが外部に漏れることは一切ありません。安心して調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。
- ご回答は、ボールペンか鉛筆で直接調査票にご記入いただき、同封の返信用封筒に入れ、**平成29年7月20日（木）**までにご投函ください。（切手は不要です。）
- ご回答は、あてはまる回答の番号を○で囲んでください。なお、設問によっては複数回答ができる場合もございますので、設問の【 】の内の注意書きをよくお読みになってください。

■このアンケートに関する問合せ先

大口町役場 議会事務局 担当：小島 電話 0587-95-1702（直通）／FAX 0587-95-1454

大口町議会は、ホームページや議会広報「おおぐち議会だより」を通じて、町民の皆さまに議会の取組みと活動の内容をお伝えしています。本調査のご回答の際、ぜひ参考にご覧ください。



詳しくは… [大口町議会](#)

検索



問8 町民の声が町議会に反映されていると思いますか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 思う ② やや思う ③ 思わない ④ 分からない

問9 問8で「③思わない」を選んだ方にお聞きます。

なぜ反映されていないと思われますか。 【回答数：あてはまるものすべてに○印】

- ① そもそも議会に対して意見を伝えるのが難しい（伝えられない）
② 町民の声を把握しようとする姿勢や努力が不足している
③ 地元の要望が実現されていない
④ 請願や陳情等の要望事項への対応が不十分である
⑤ 反映結果の報告が不十分で分からない
⑥ その他（具体的に： _____）

ワンポイント解説 「請願・陳情」とは？

町民の皆さんが、町政に関することで、町議会に直接要望や意見を届ける制度が「請願」・「陳情（要望）」です。

「請願」は憲法等に保障された「請願権」の趣旨に従い、国または地方公共団体の機関に対して、その職務に関する事柄について文書で希望を申し述べるもので、議員の紹介が必要です。

一方、「陳情（要望）」は、どなたでも提出することができます。個人でも、未成年や外国人はもちろん、法人や、法人格を持たないPTAなどの団体でも提出することができます。紹介議員の必要もありません。

問10 あなたは現在の町議会をどのように評価しますか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 評価する ② ある程度評価する ③ あまり評価しない
④ 評価しない ⑤ 分からない

【上記の回答（評価）の具体的な理由など】

問11 あなたは町議会や町議会議員に対して何を期待しますか。

【回答数：あてはまるものすべてに○印】

- ① 町の行財政運営などに対する議会のチェック機能を強化する
② 町及び町民の利益となるような政策の提言を行う
③ 町民の意見・要望を聴く機会を設ける
④ 町民生活で困っていることなどの相談相手となる
⑤ 町と国・県のパイプ役となる
⑥ 議会での審議結果などについて町民に報告する
⑦ 議会の仕組みなどについて町民に説明する
⑧ その他（具体的に： _____）

4. 町議会議員の定数、報酬等について

ワンポイント解説 近隣自治体の議員定数・報酬等一覧

平成 29 年 4 月 1 日 現在

市町名	住民基本台帳 人口(人)	議員定数 (人)	議長 報酬月額(円)	副議長 報酬月額(円)	議員 報酬月額(円)	市町長 給料月額(円)
一宮市	386,105	38	639,000	587,000	545,000	1,082,000
春日井市	311,344	32	640,000	579,000	532,000	1,062,000
犬山市	74,509	20	527,000	487,000	472,000	964,000
江南市	100,915	22	532,000	485,000	460,000	961,000
小牧市	153,335	25	596,000	534,000	504,000	1,075,000
稲沢市	137,692	26	554,000	504,000	483,000	993,000
岩倉市	48,000	15	512,000	462,000	431,000	989,000
豊山町	15,544	10	377,000	302,000	282,000	829,000
大口町	23,757	15	389,000	321,000	292,000	885,000
扶桑町	34,599	16	387,000	306,000	281,000	880,000

問 18 現在の町議会議員の定数は 15 人ですが、どう思いますか。【回答数：○印を 1 つだけ】

- | | |
|---------------|--------------|
| ① 仕事量に対し多い | ② 他市町との比較で多い |
| ③ ちょうど良い | ④ 仕事量に対し少ない |
| ⑤ 他市町との比較で少ない | ⑥ 分からない |

問 19 現在の議員の報酬額(月額 29 万 2 千円)についてどう思いますか。

【回答数：○印を 1 つだけ】

- | | |
|--------------|------------------------|
| ① 仕事量に対し高い | ② 他市町との比較で高い |
| ③ ちょうど良い | ④ 仕事量に対し低い |
| ⑤ 他市町との比較で低い | ⑥ 活動内容に個人差があり、一概には言えない |
| ⑦ 分からない | |

問 20 議員の政務活動費(年額 6 万円)についてどう思いますか。【回答数：○印を 1 つだけ】

- | | | | |
|------|----------|-------|---------|
| ① 多い | ② ちょうど良い | ③ 少ない | ④ 分からない |
|------|----------|-------|---------|

ワンポイント解説 「政務活動費」とは？

政務活動費は、議員の町政に関する調査研究等の活動に資するための経費の一部として、年間一人 6 万円を限度として交付しています。政務活動費は、町民の負託に応えるための議員活動に欠かすことのできないものである一方で、公費であることから、その執行が適正なものであることを説明する必要があります。そこで、政務活動費に対する町民の理解を得るとともに、議会に対する信頼をより向上させる観点から、平成 27 年度に見直しを行いました。主な見直しのポイントは以下のとおりです。

【交付対象】「会派」から「議員個人」に見直し

【交付方法】「一括前払い方式」から「実費後払い方式」に見直し

【透明性の確保】政務活動費の情報を公開する規定を定めた … など

詳しくは…

大口町議会 政務活動費 検索

5. 議会からの情報公開・発信について

問21 「議会報告会(意見交換会)」を知っていますか。 【回答数：○印を1つだけ】

- ① 知っている
- ② 聞いたことはあるが、よく知らない
- ③ 知らない

ワンポイント解説 議会と町民の対話の場「議会報告会」のご紹介

大口町議会は議会基本条例（前述P2）を施行し、町民にとってより透明で分かりやすい議会活動を目指し、議員全員が一丸となって取り組んでいます。

そうした取組みの一環として、町民の生の声を聴き意見交換を行う「議会報告会」を平成27年度からスタートし、これまでに計3回実施しました。



問22 議会報告会(意見交換会)に、今後、参加したいと思いますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 関心があり参加したい
 - ② 内容や条件によっては参加を検討したい
 - ③ 関心はあるが参加までは考えていない
 - ④ 関心がなく参加するつもりはない
 - ⑤ その他（具体的に： _____）
- 該当する内容のすべてに○印
- ①興味のあるテーマで開催される
 - ②自由なテーマで意見交換できる
 - ③友人・知人などから直接誘われる
 - ④気軽に行ける身近な場所（学共等）で開催される
 - ⑤参加しやすい時間帯に開催される
 - ⑥その他（ _____ ）

【参加してみたいと思えるような議会報告会にするためのご意見・ご提案など】

問23 問22で「①」または「②」を選んだ方にお聞きします。

開催を希望する時間帯を教えてください。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 平日昼間
- ② 平日夜間
- ③ 土日昼間
- ④ 土日夜間

問 24 議会のホームページを見たことがありますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 見たことがある
見たことがある内容のすべてに○印
①議会のみ ②議会だより ③議員紹介 ④議案、議決結果一覧
⑤会議録 ⑥議会改革 ⑦一般質問録画配信 ⑧その他（ ）
- ② 議会のホームページは知っているが、ほとんど見たことがない
③ 議会のホームページがあることを知らない
④ パソコンやスマートフォンなどを持っていないので、見るできない

ワンポイント解説 議会ホームページの充実を進めています！

大口町のホームページ内に町議会に関するページを設けて、定例会の会議録、政務活動費の収支報告、議会改革の取組みなどを紹介しています。最近では、「議員紹介」や「スケジュール」を追加したり、議会だよりにQRコードを掲載してスマートフォンなどからも簡単にアクセスできるようにするなど、見直しを進めています。



大口町議会HP

問 25 町議会では年4回、「おおぐち議会だより」を発行していますが、読んでいますか。

【回答数：○印を1つだけ】

- ① 毎回、すべて読む
② 毎回、関心のあるページを部分的に読む
③ 毎回ではないが、時々読む
④ 発行されていることは知っているが、読まない
⑤ 発行されていることを知らないし、見たことがない

ワンポイント解説 議会の広報誌「おおぐち議会だより」

大口町議会では、議会の広報誌として定例会ごとに年4回「おおぐち議会だより」を発行し、各世帯に配布しています。内容は、定例会の概要や、一般質問での質問・答弁の要旨、議案に対する賛否一覧などを掲載しています。

これまでに町村議会広報全国コンクールに入賞し、全国の議会から注目を集め、数多くの議会の視察を受け入れた実績もあります。
(※右写真は、同コンクールで奨励賞を受賞した平成24年5月号)



問 26 問 25 で「④発行されていることは知っているが、読まない」を選んだ方にお聞きします。

「おおぐち議会だより」を読まない理由を教えてください。【回答数：○印を1つだけ】

- ① そもそも関心がない
② 書かれている内容がつまらない（つまらなそう）
③ 表現や言葉づかいが難しく分かりにくい
④ その他（具体的に： ）

【読んでみたいと思えるような魅力的な広報誌にするためのご意見・ご提案など】

大口町議会に関するアンケート調査
報告書

発行 平成29年10月

発行者 大口町議会

問合せ先 大口町議会事務局

〒480-0144 愛知県丹羽郡大口町下小口七丁目 155 番地

TEL : 0587-95-1702(直通) FAX : 0587-95-1454

大口町議会ホームページ <http://www.town.oguchi.aichi.jp/2675.htm>